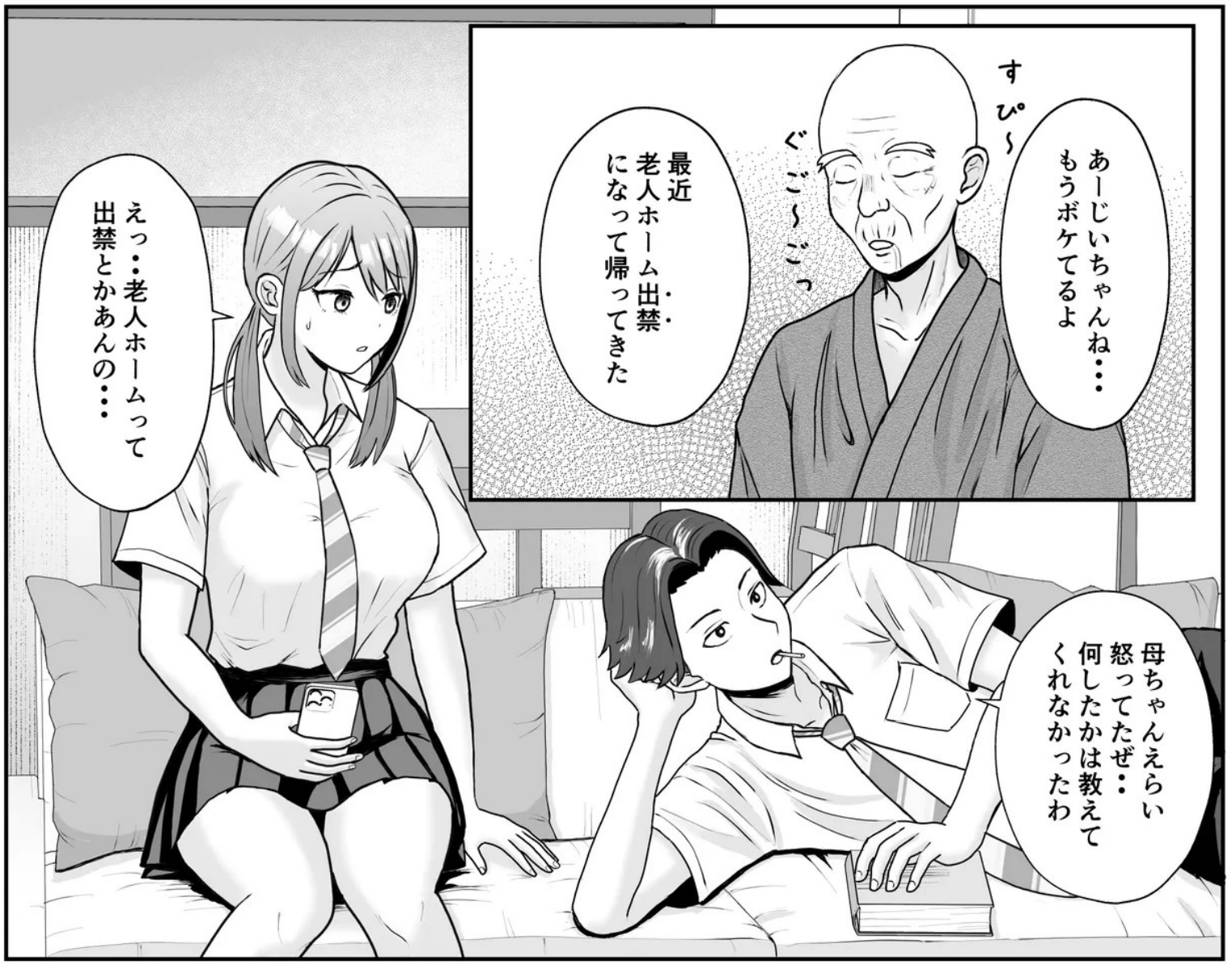
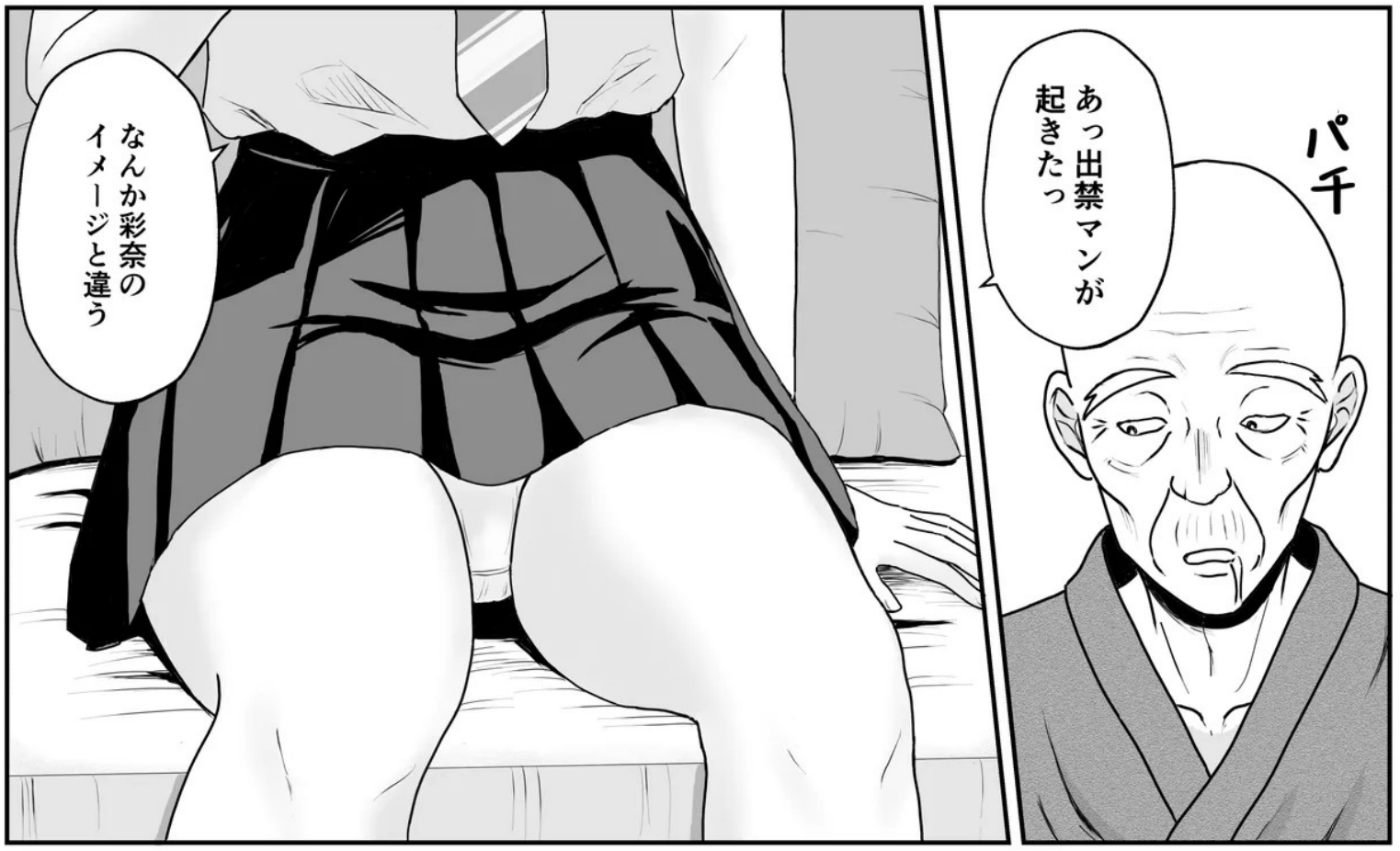
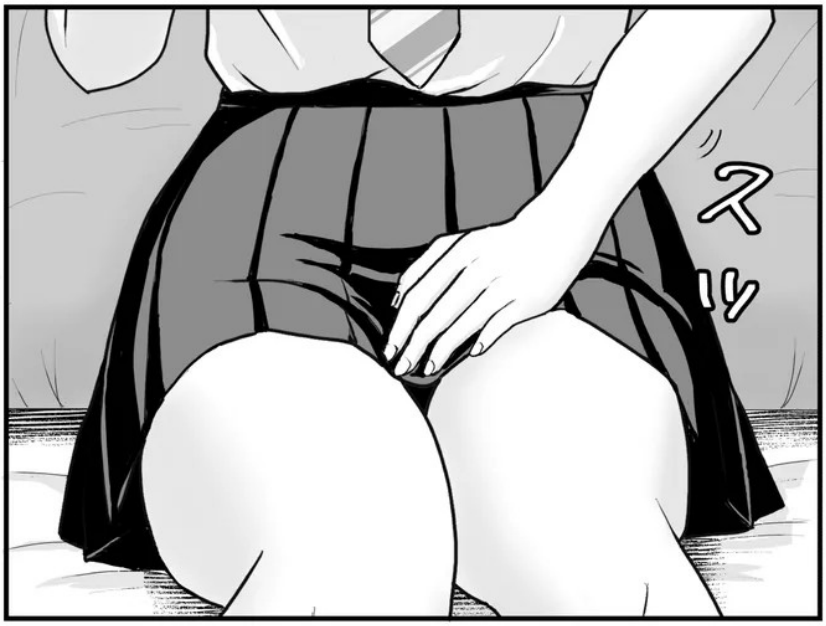

孫の彼女はワシのもの
好色お爺ちゃんの身勝手

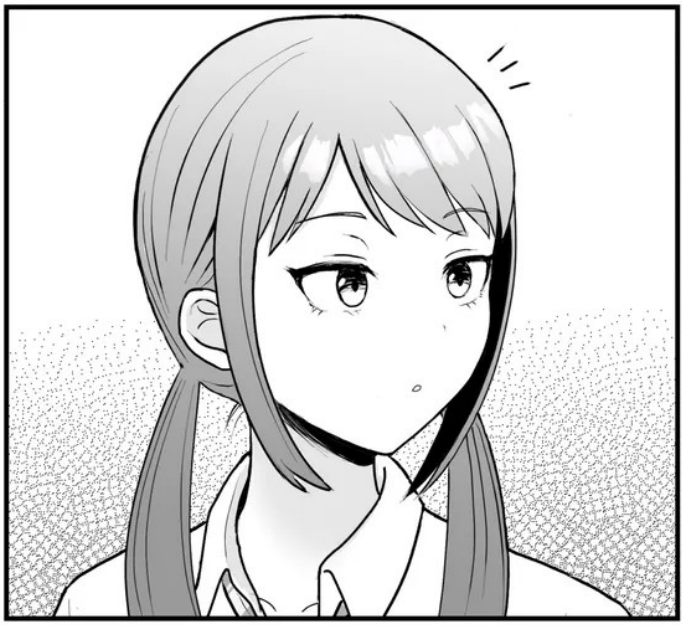

ねえ
ちょっと・・
つんつん
んー
何とかならないの？
落ち着かないんだけど・・・
ぐぴ～
すぴゃ～
ぴゅるる～

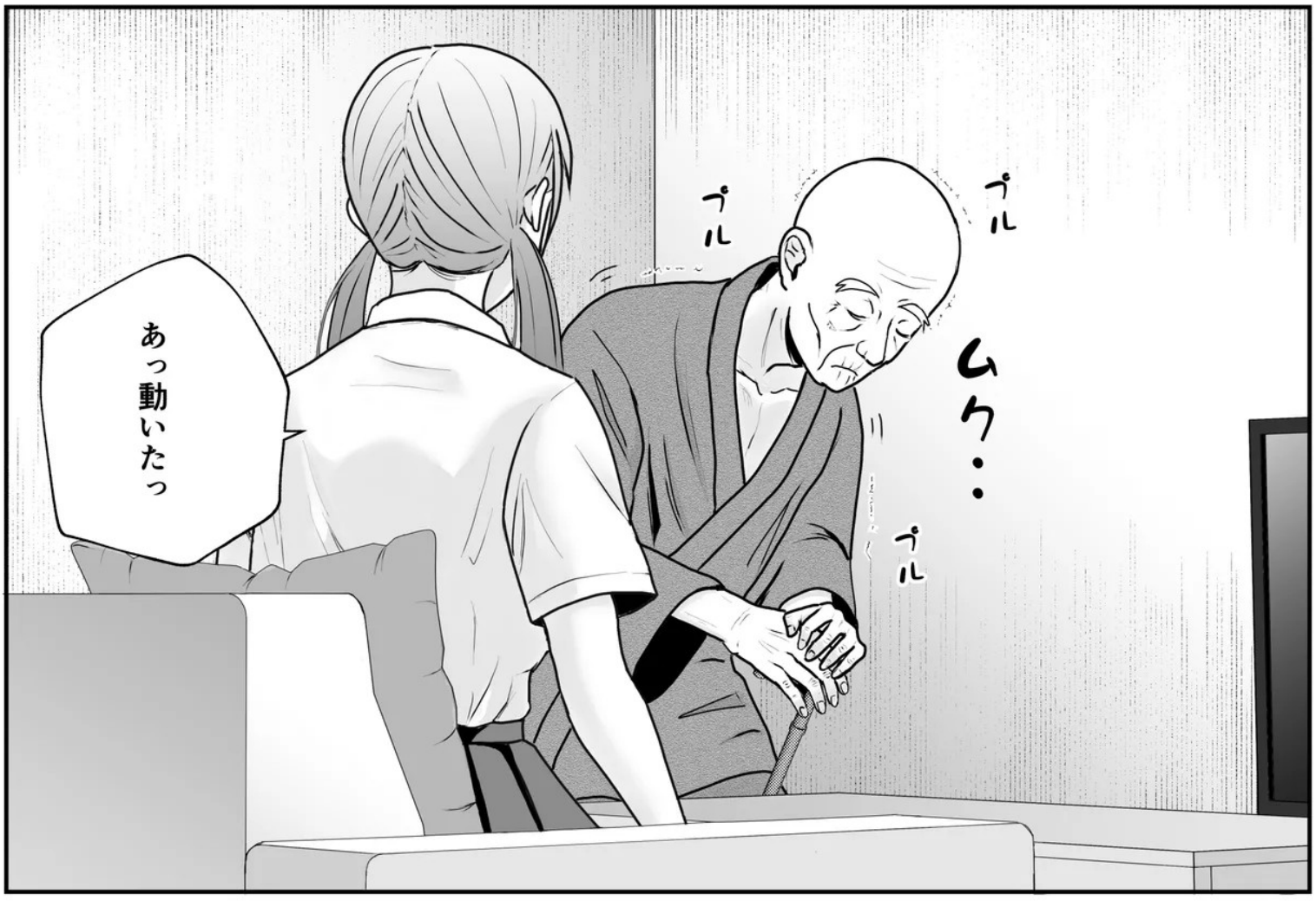

すぴ～
ぐご～ごっ
あーじいちゃんね・・・
もうボケてるよ
最近
老人ホーム出禁・・・
になって帰ってきた
えっ・・老人ホームって
出禁とかあんの・・・
母ちゃんえらい
怒ってたぜ・
何したかは教えて
くれなかったわ

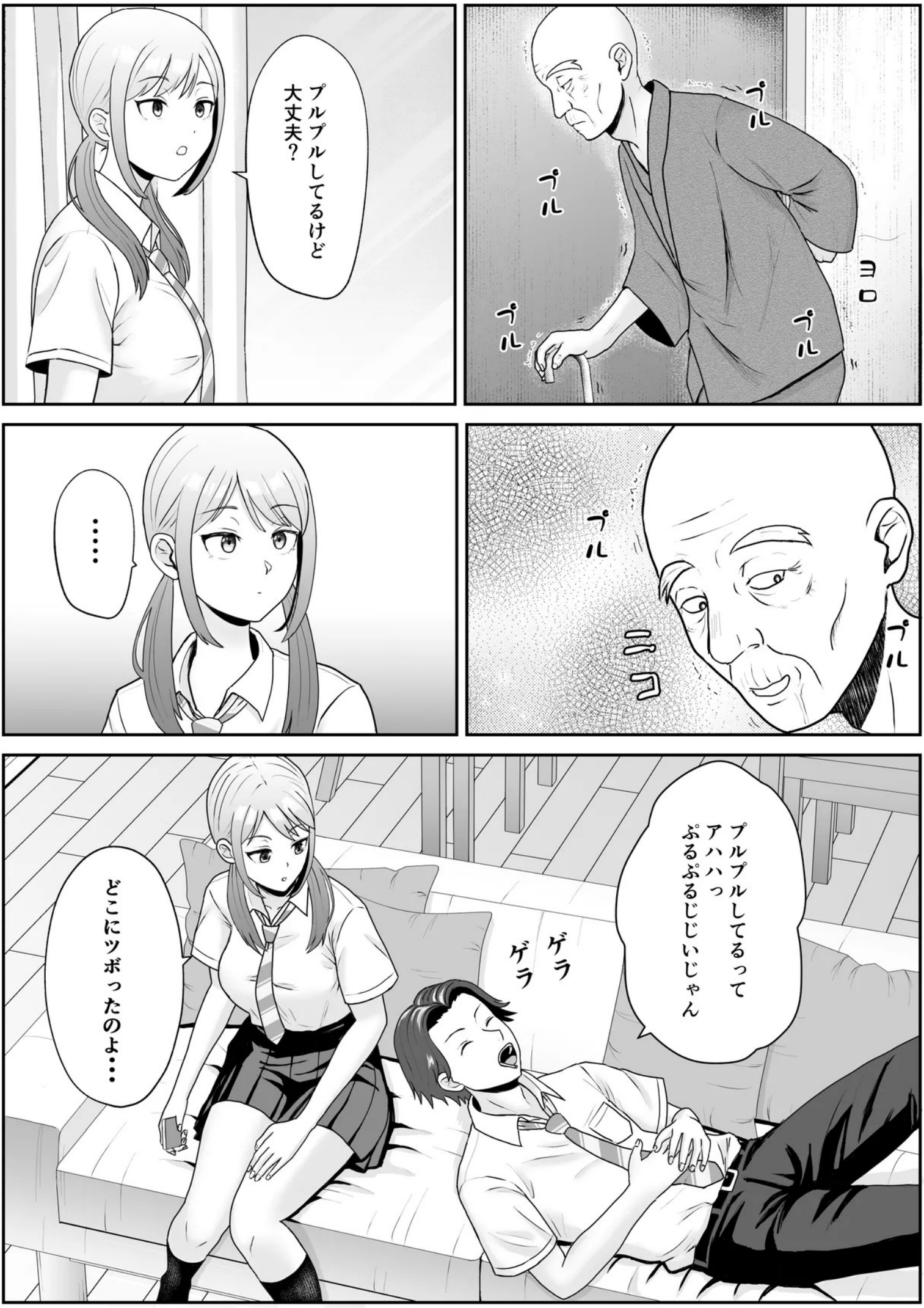

パチ
あっ出禁マンが
起きたっ
なんか彩奈の
イメージと違う


ジ――――‥

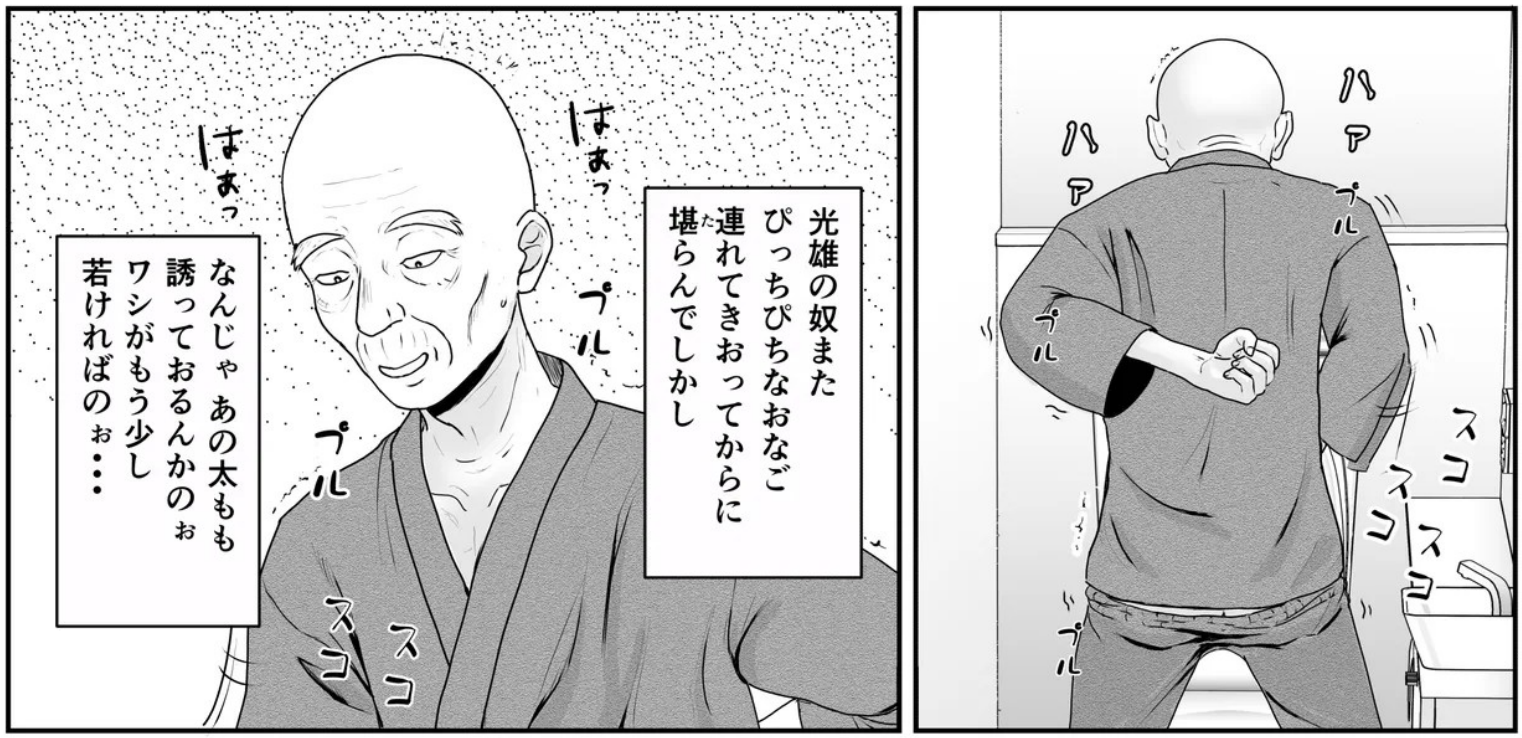

スソ



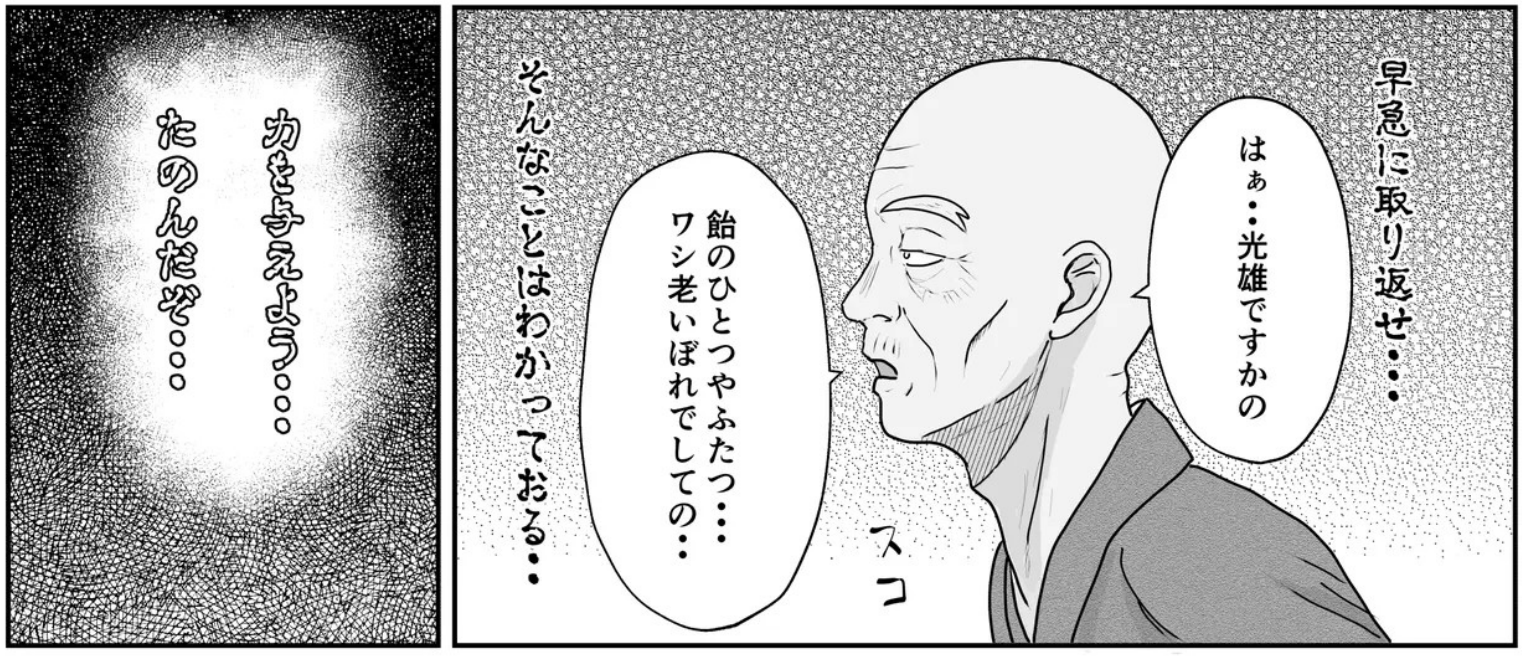

プル
プル
ムク・・
プル
あっ動いたっ

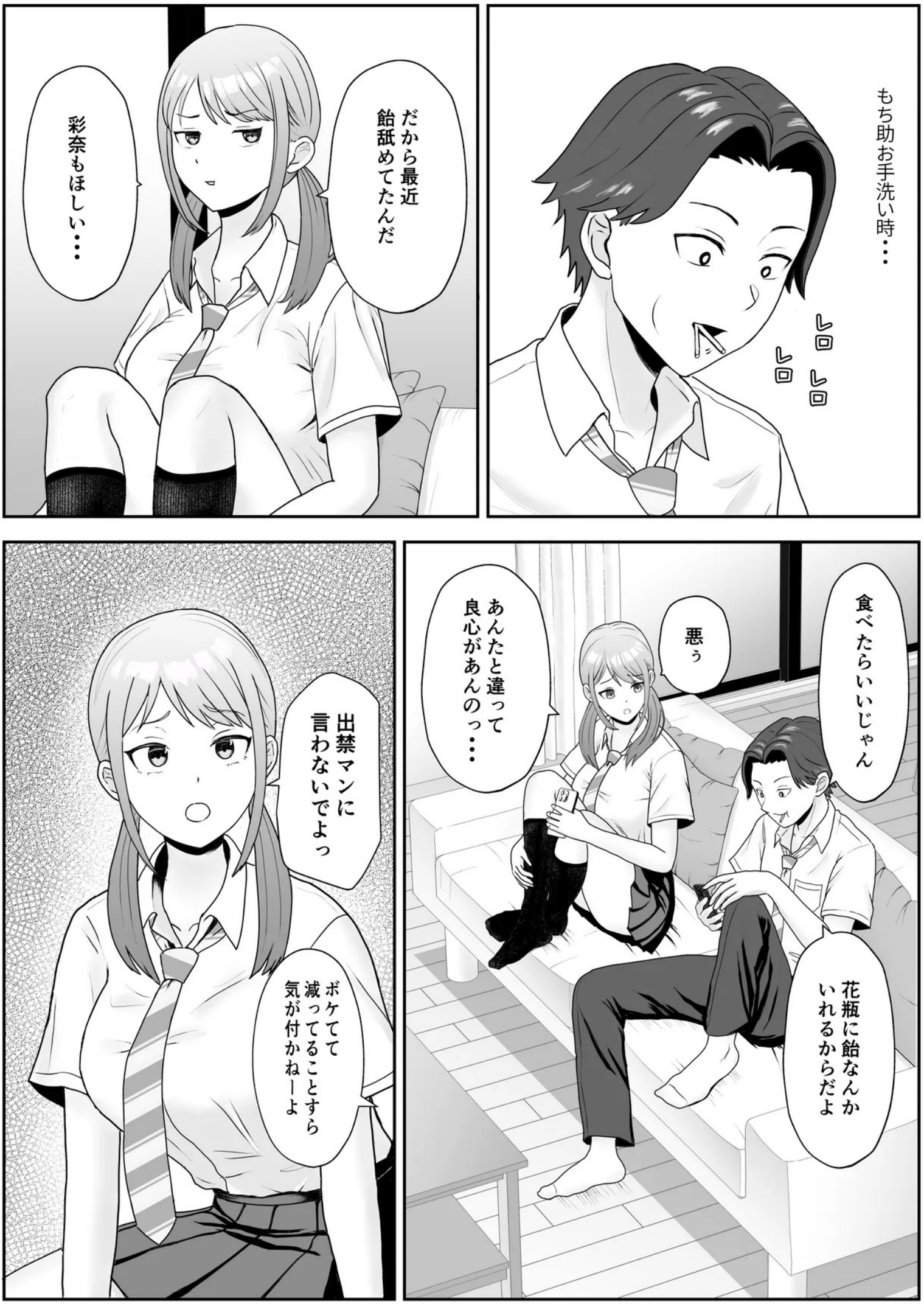

プル
プル
プル
プル
ヨロ
プルプルしてるけど
大丈夫？
プル
ニコ
・・・・
プルプルしてるって
アハハっ
ぷるぷるじじいじゃん
ゲラ
ゲラ
どこにツボったのよ・・・

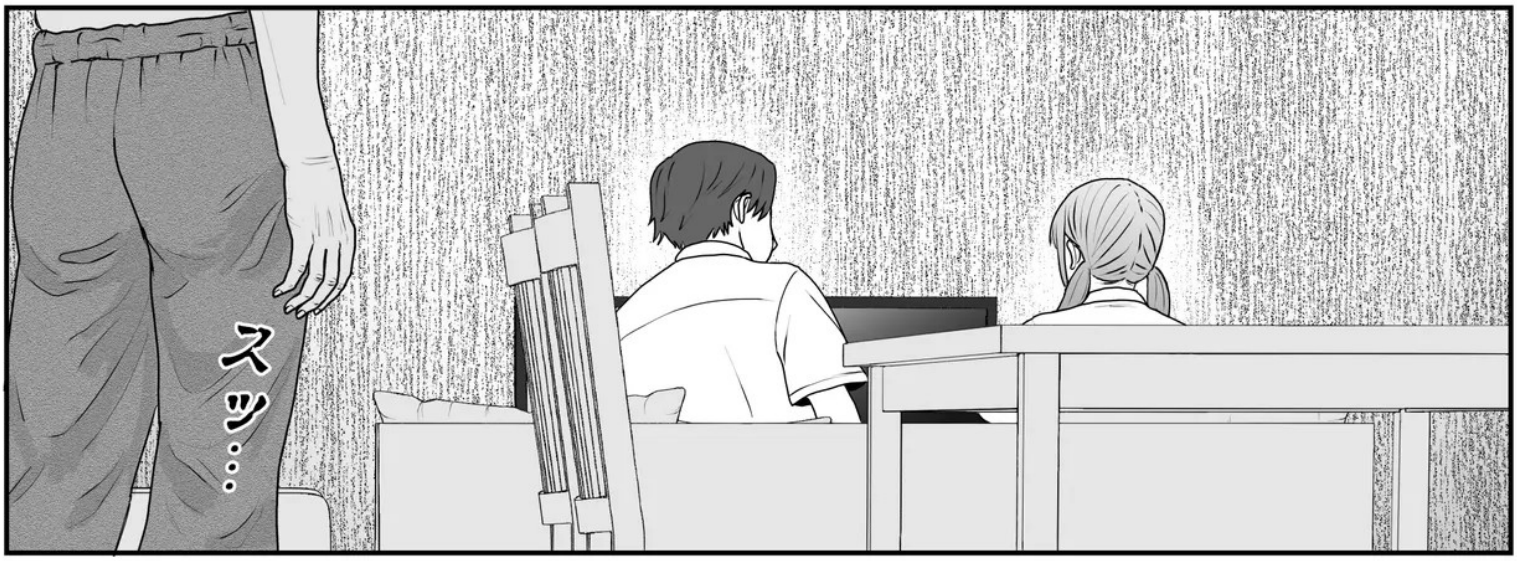

なあなあ
彩奈
じじいのプルプルち〇こ
とかどう？
どうって・・
そもそも
もうできんだろ
てかホントに
ボケてるの？
あれ見てみ
お仏壇？
・・・
の花瓶
あっ
飴が入ってるっ!?


ハァ
ハァ
プル
プル
スコ
スコ
プル
光雄の奴また
ぴっちぴちなおなご
連れてきおってからに
堪らんでしかし
はぁっ
プル
プル
スコ
スコ
なんじゃ あの太もも
誘っておるんかのぉ
ワシがもう少し
若ければのぉ・・・
はぁっ


もち助・・・もち助よ・・
こんな時に・・
何をしておる・・
ご・ご先祖様・・・
ハッ
何というタイミングに・・
手を止めろ・・
供え物じゃ・・
ぬすまれた・・
スコ
スコ

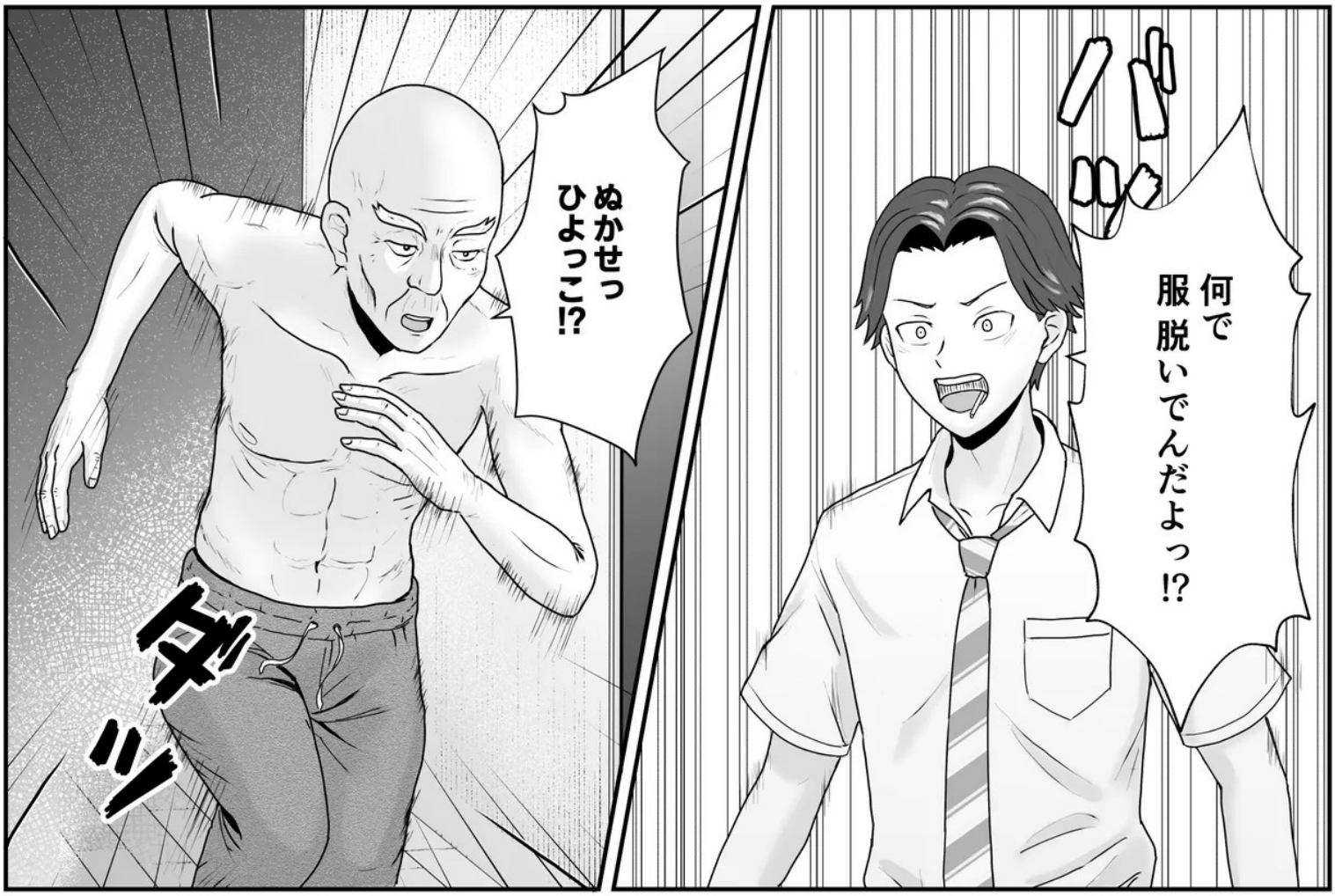

早急に取り返せ・・・
はぁ・光雄ですかの
飴のひとつやふたつ・・・
ワシ老いぼれでしての・・
そんなことはわかっておる・・
スコ
力をよえよう・・・
たのんだぞ・・・

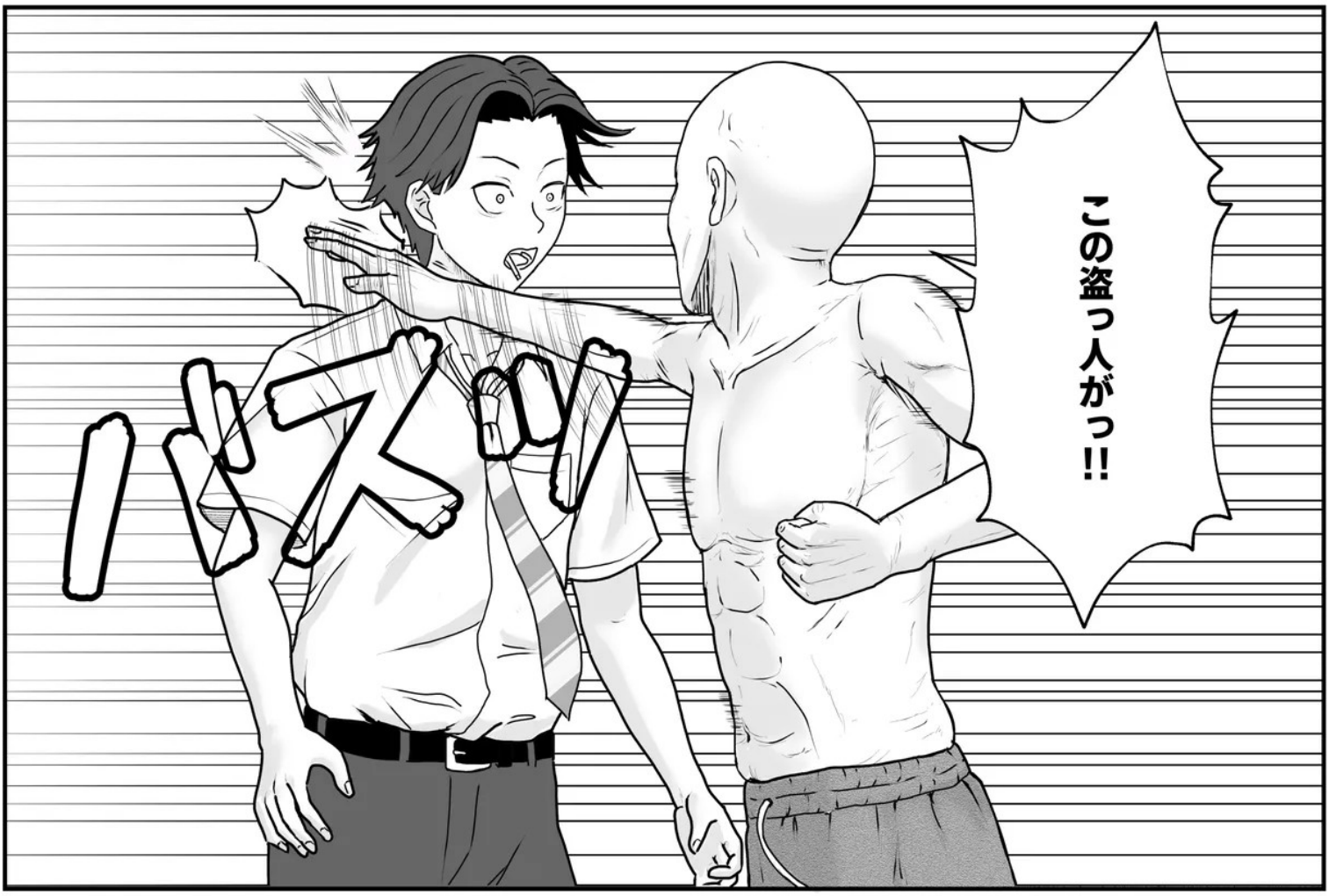

もち助お手洗い時・・・
レロ
レロ
レロ
だから最近
飴舐めてたんだ
彩奈もほしい・・・
食べたらいいじゃん
悪ぅ
あんたと違って
良心があんのっ・・・
花瓶に飴なんか
いれるからだよ
出禁マンに
言わないでよっ
ボケてて
減ってることすら
気が付かねーよ


スッ…

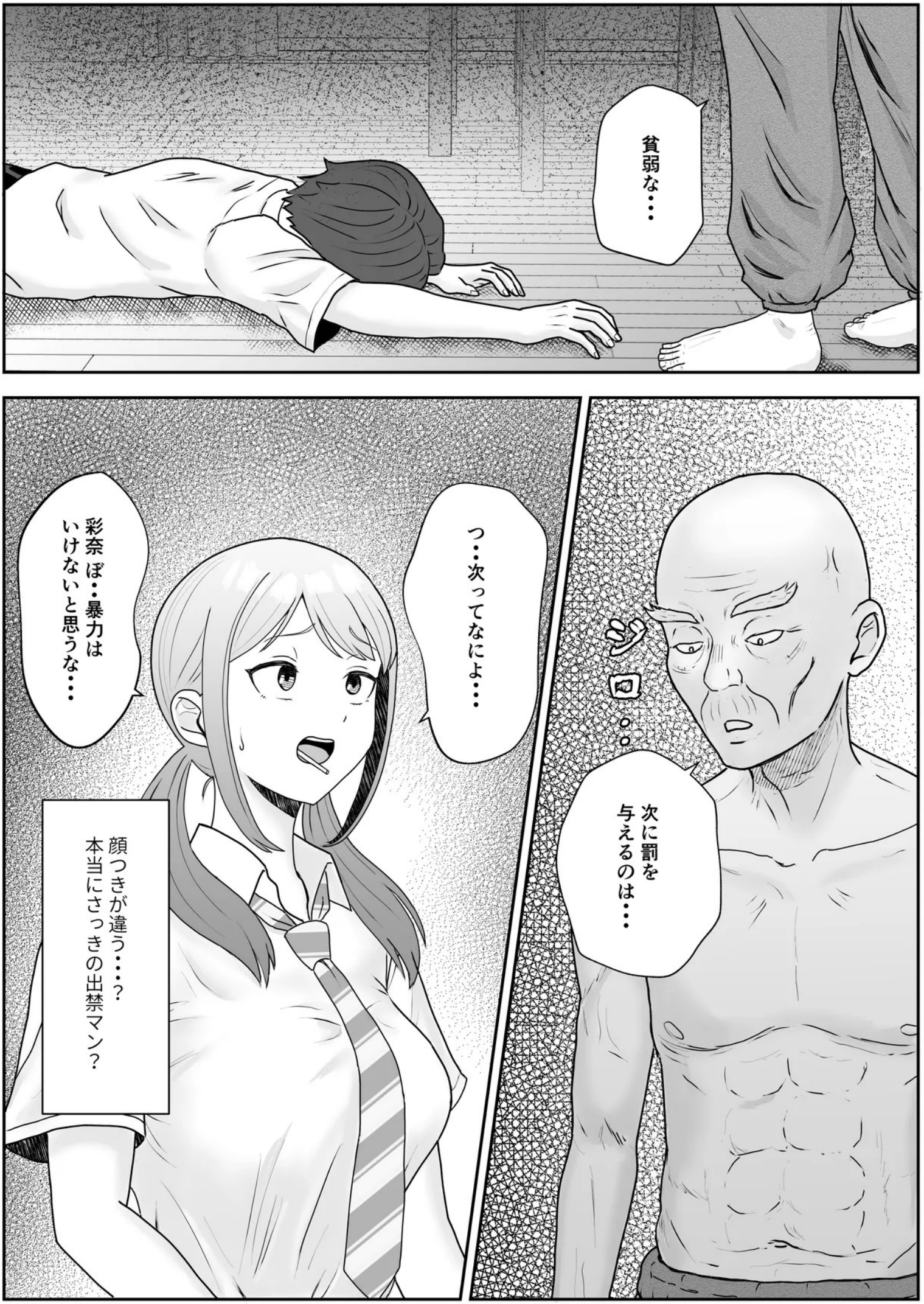

ん？


なっ!?


何で
服脱いでんだよっ!?
ぬかせっ
ひよっこ!?
ダッ

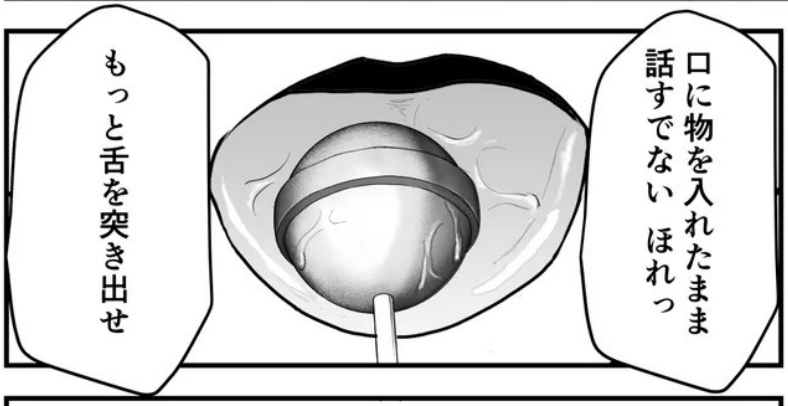

この盗っ人がっ!!
バスッ!


えっ・・・!?
びくっ
カハッ


貧弱な・・・
ジロ・・・
次に罰を与えるのは・・・
つ・次ってなによ・・・
彩奈ぼ・暴力はいけないと思うな・・・
顔つきが違う・・・？
本当にさっきの出禁マン？


な・何よ・・・
罰って・・・
娘よ
何を舐めておるんじゃぁ？
ん～？どこから盗った？
罰か・・？
罪を犯した人間が
罰せられなければ
平和は保てんじゃろぉ

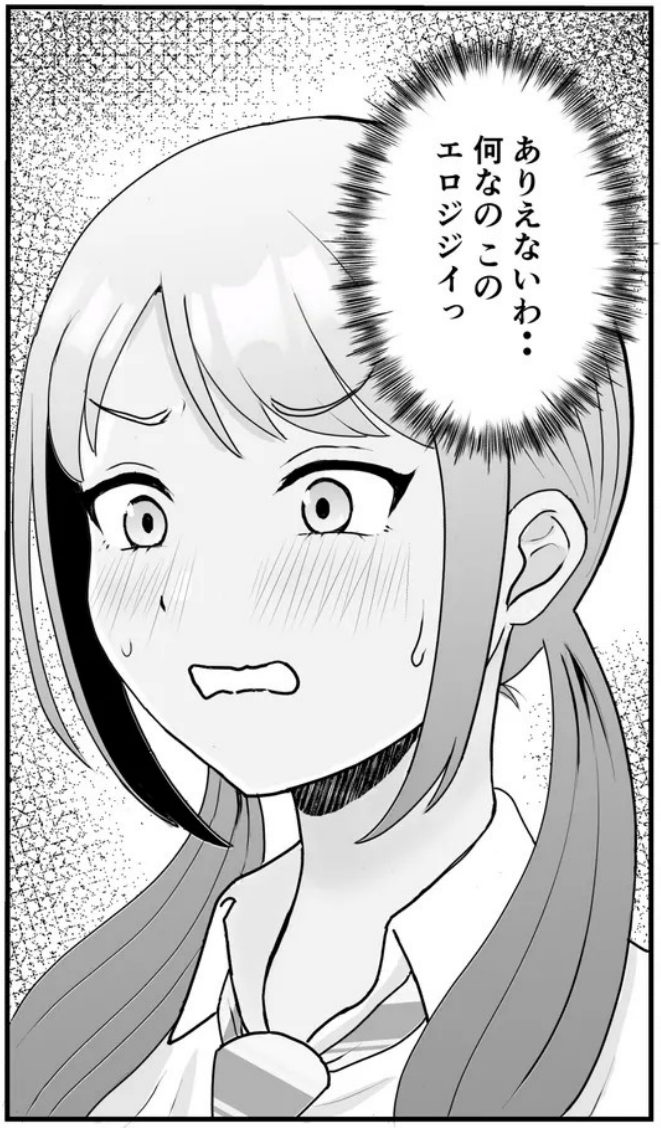

・・・・
平和って・・・
意味わかんない・・
ほれっ早く口を開けて
舌をだせっ


口に物を入れたまま
話すでない ほれっ
もっと舌を突き出せ


ん・・・
本当に悪い娘じゃ・・・
だいぶ舐めたのお
ピチャ


ゾクッ…
キモッ…
ペロ
ペロペロ
パクッ
あっ…
キャ――ッ!?
ビクッ
たまらんわーっ!?
ガバッ

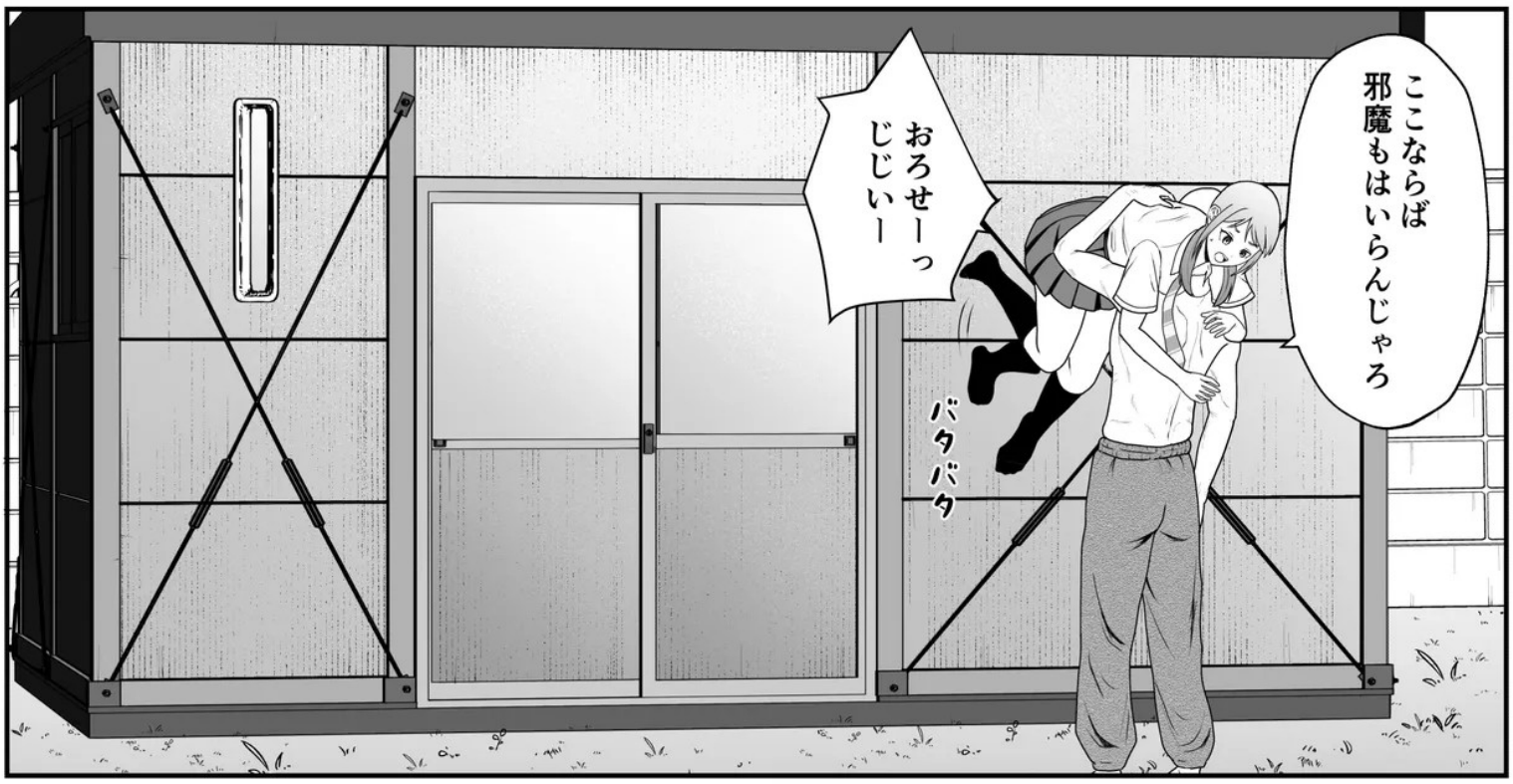

ホントやめて・・っ
力強い・・・っ
スーハー
ぐりぐり
スーハー
ムギュ
ムギュ
柔らかくて
良い匂いじゃぁ


ありえないわ・
何なのこの
エロジジイっ


とにかく
逃げなきゃ・・・
グッグ・・・
彩奈苦しいから・
まず落ち着こうっ
ねっおじいちゃんっ


ちょっ!?
むにぃ


ギュウッ…
えっ…
ちょっとやだっ
何してんのよ!?
ゲイツ
ふんっ!!
ガツ
イヤ――!?

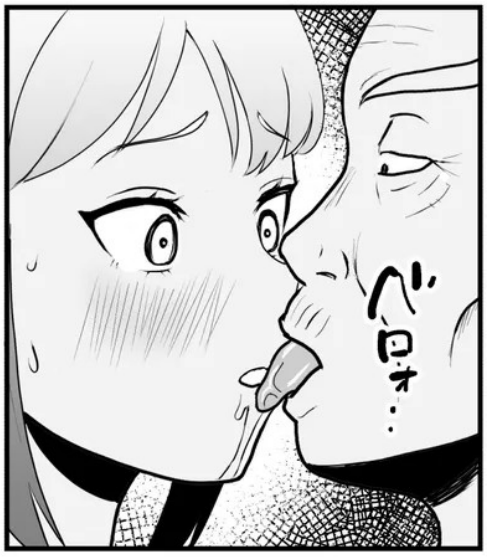

ここならば
邪魔もはいらんじゃろ
おろせーっ
じじいー
バタバタ


いったっ!?
どさっ


何なのよここっ
ボケてんじゃないのっ
ボケとる
嘘つけっ


どこ触って…

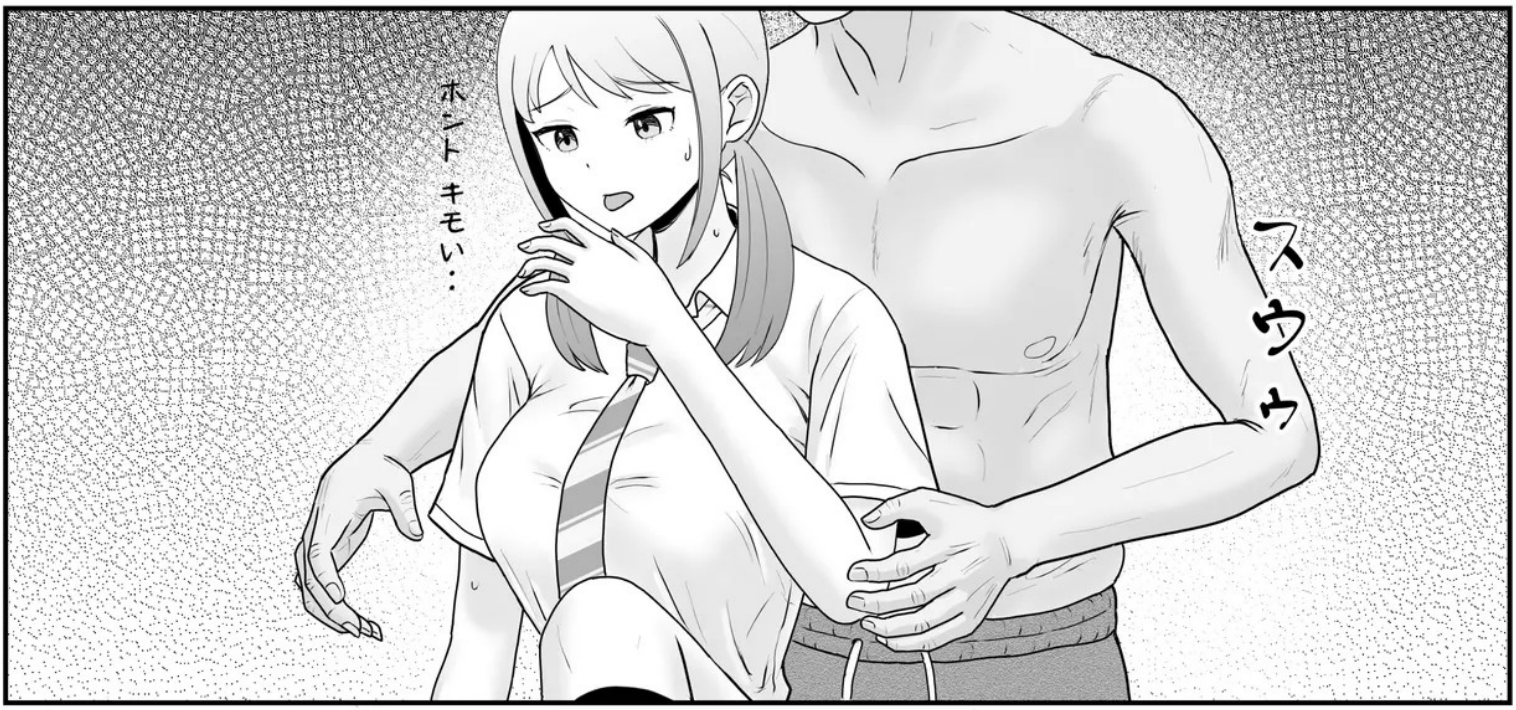

まあそう吠えるでない
密室で二人きりじゃぞ
びくっ
ッ!?
むにゅ


ベロォ…


ぶちゅう〜〜
ビクッ
んっ!?


トロン…
あれ…何かへん…?


ハッ!?
いやっ!!
バシッ
何よこれ・・・
にがっ・・・
今からが快楽の始まりじゃ・・・
存分に堪能させてもらうぞ・・・
ペロッ


スウウ
ホント キモい・・


きゃあっ!?
ちょっ・・・
びくっ
ホント・・何すん・・・


くいっ
くいっ


あれ…何か…
意識が…
ボー…


この瞬間がたまらんわ…
どんな乳首かのぉ…

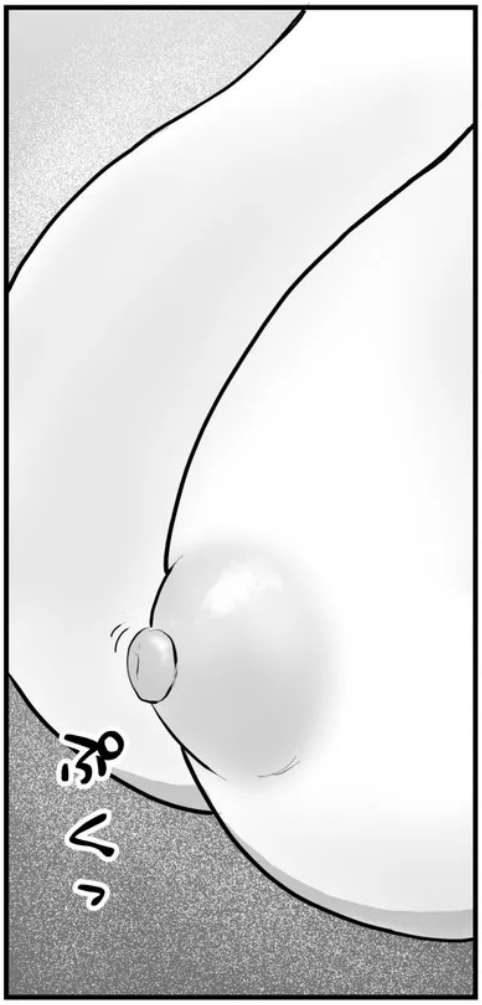

ビンッ
ビンッ
あ～早くぶち込みたいのぉ


はぁっ
はぁっ
スル
スル
ボー…
体がほてる…何…

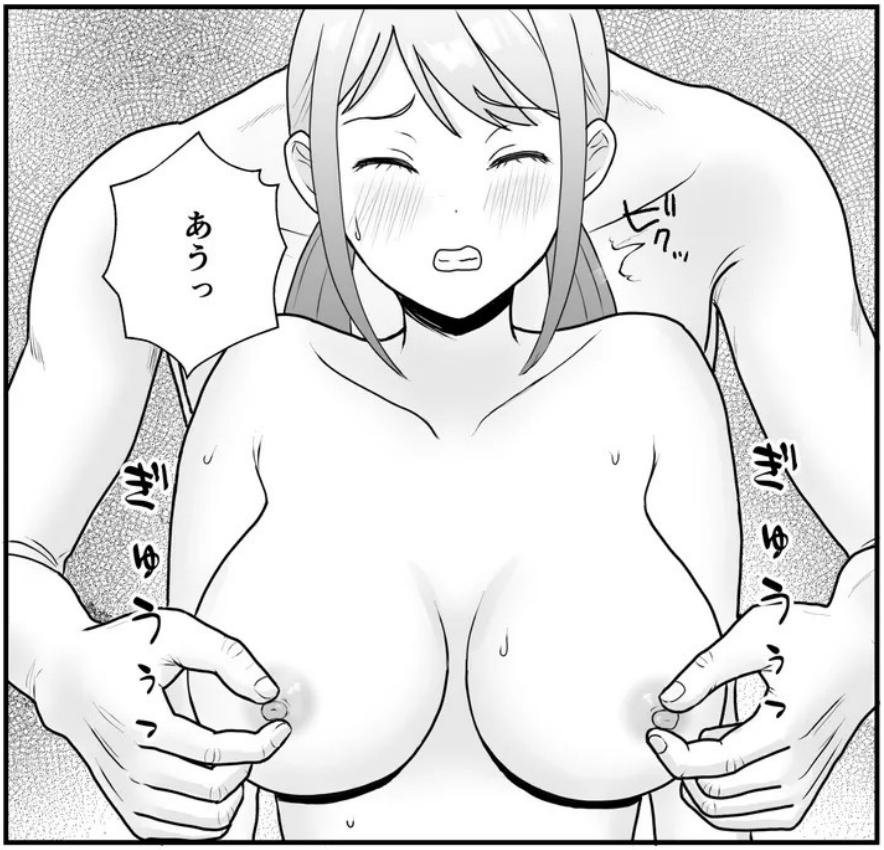

カラダが思う様に動かない…
さっきの薬みたいなののせい？


好き放題揉まれてる…
体が敏感になっ…？
ビクッ
はぁっ
はぁっ
びくんっ
むにゅ
むにゅ

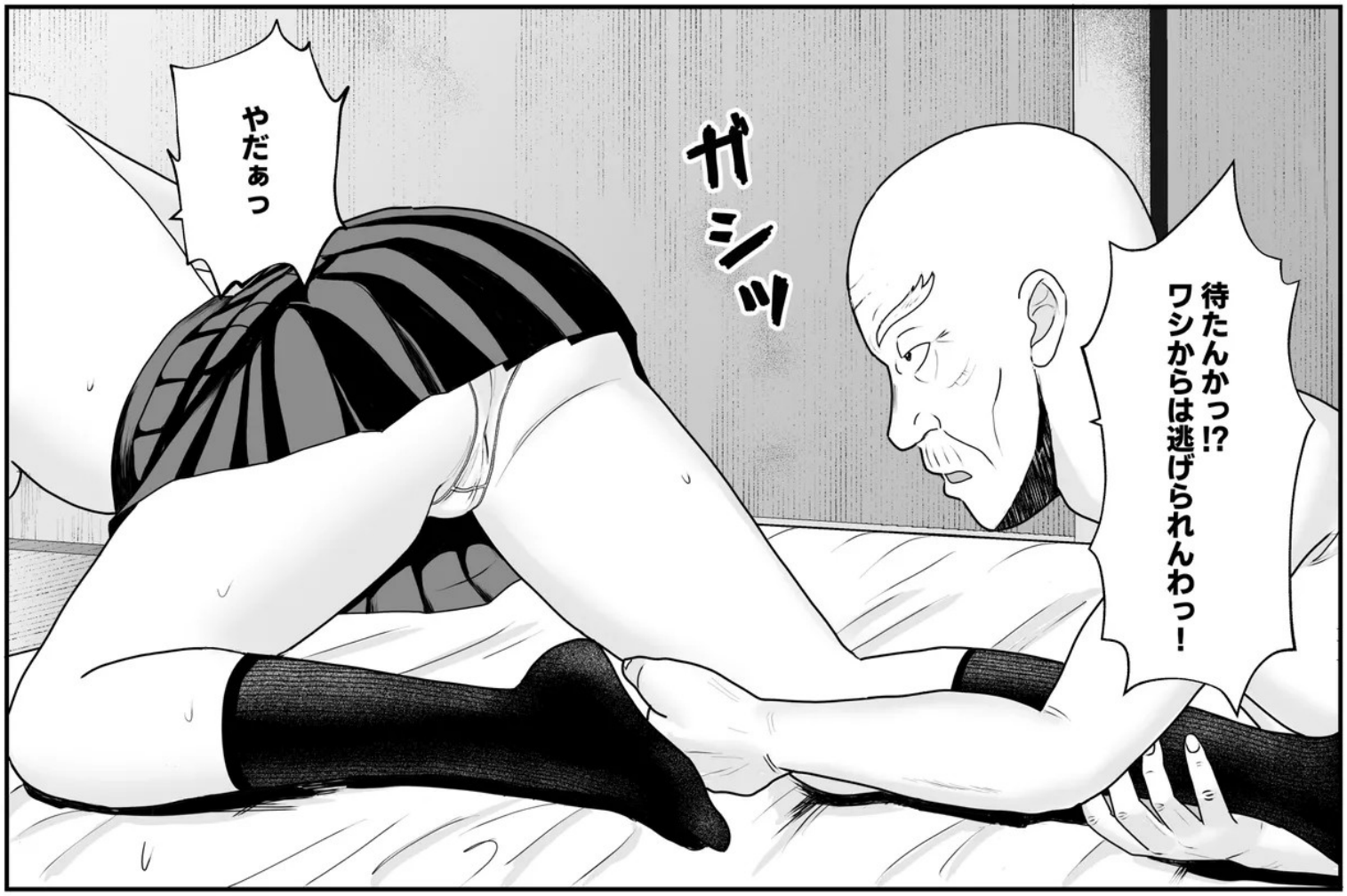

何なのその触り方…
むずむずする…
感じてる…？違うっ
こんなエロじじいっ
ツツー
ブルっ
ツツー
ツツー

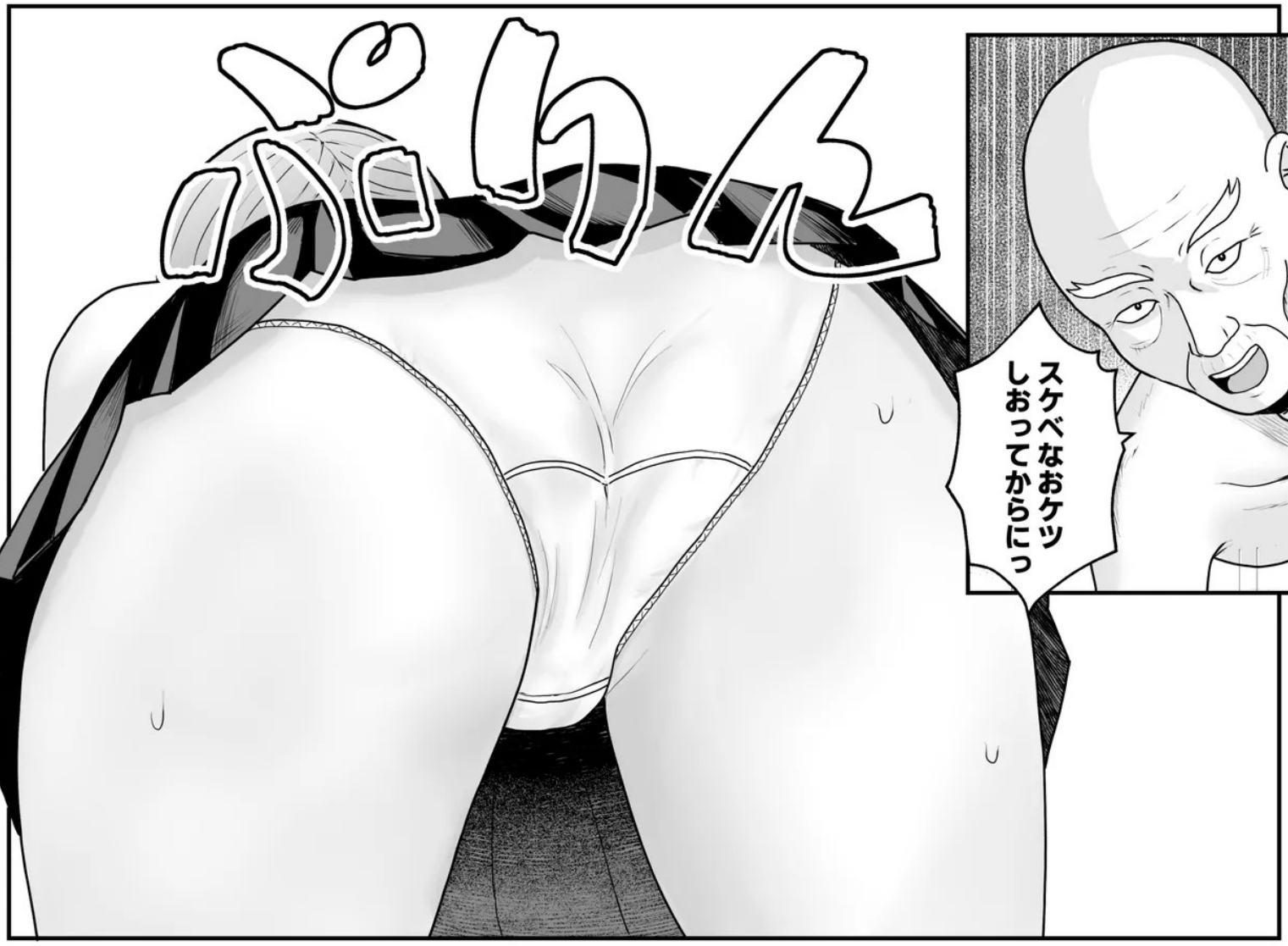

ぷくっ

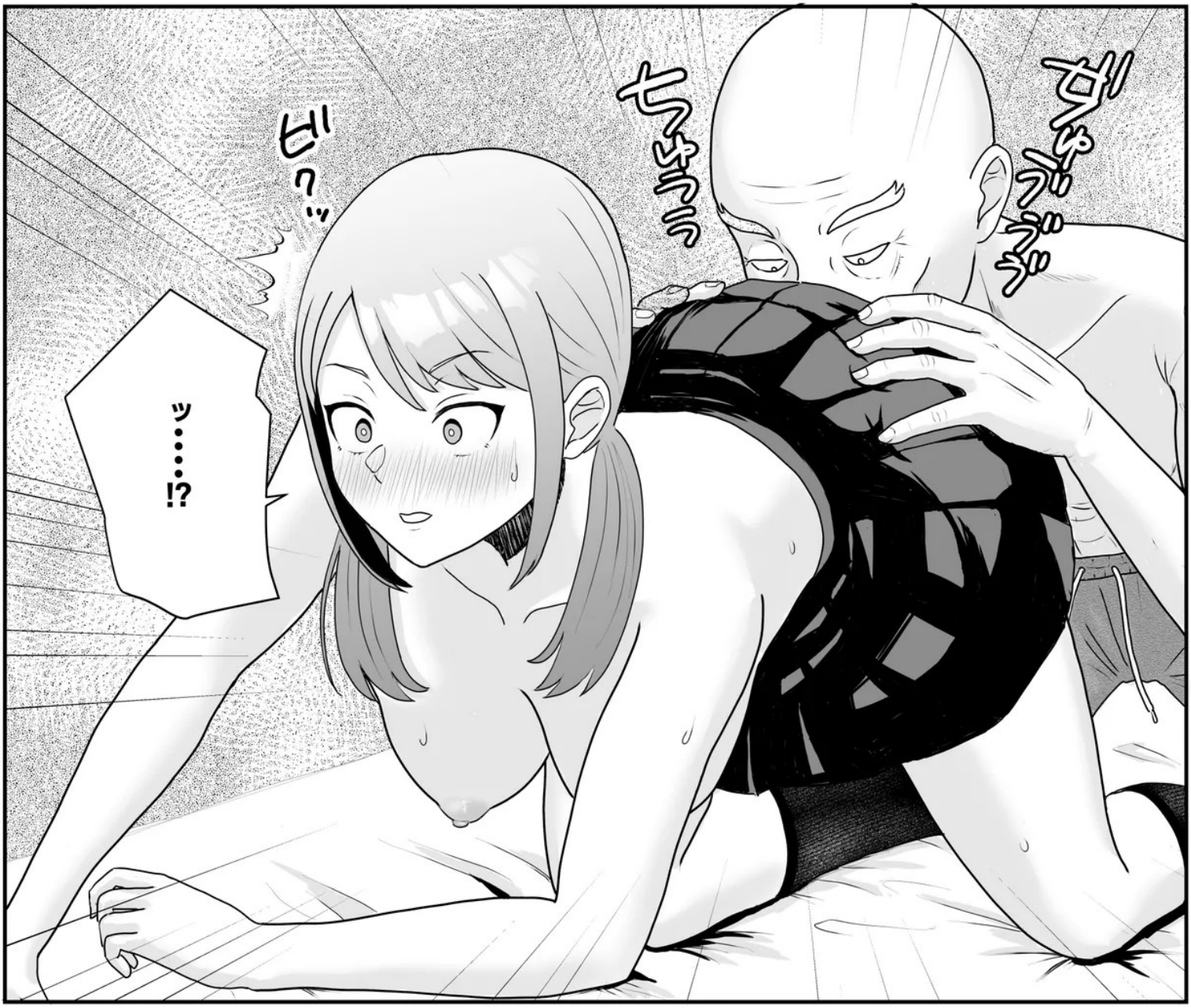

びくんっ
きゃあっ!?
ピンッ
ピンッ


あうっ
ビクッ
ぎゅうう
ぎゅうう


いやぁっ!?
動けたっ!!


待たんかっ!?
ワシからは逃げられんわっ！
ガシッ
やだぁっ

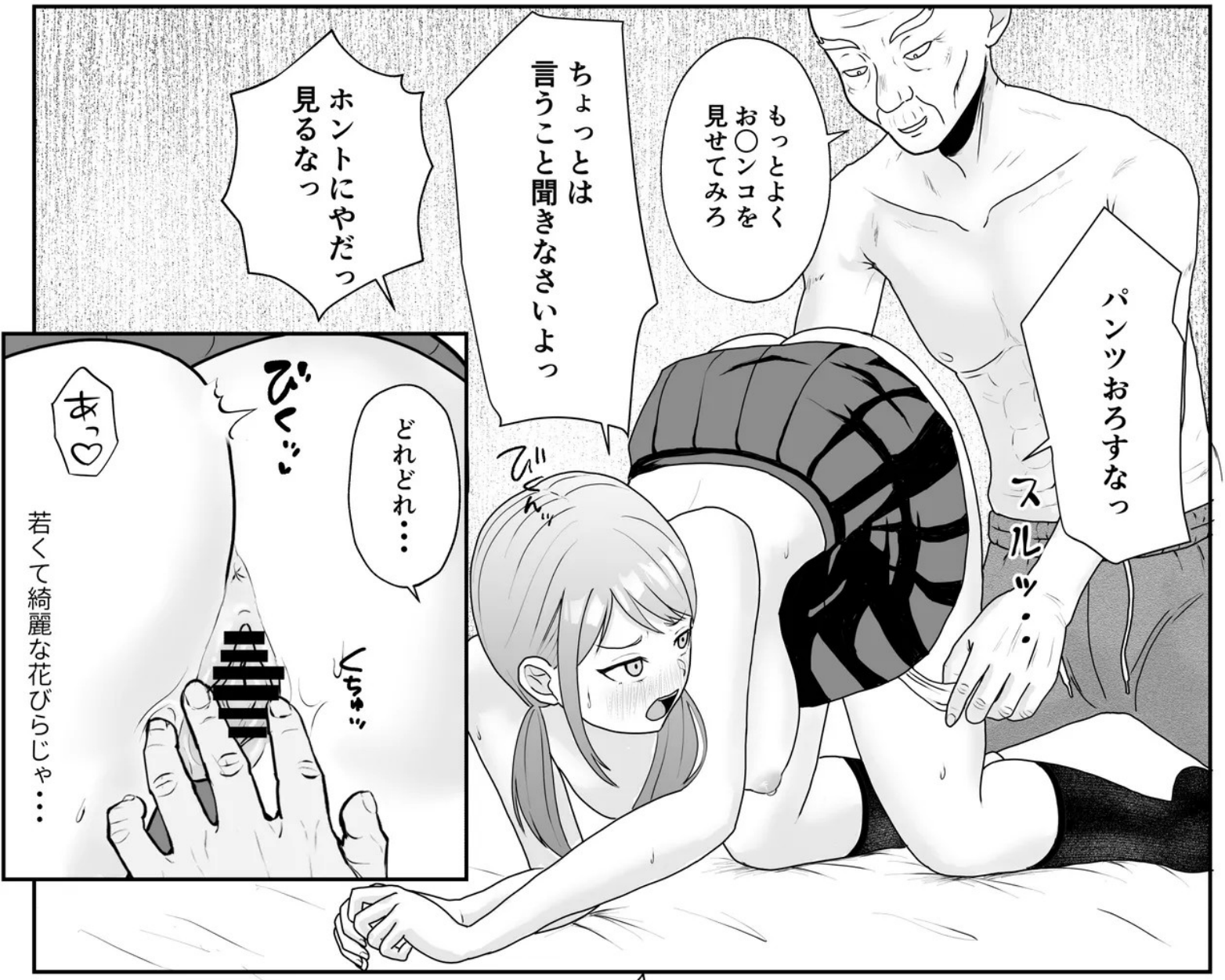

ぷりん
スケベなおケツ
しおってからにっ

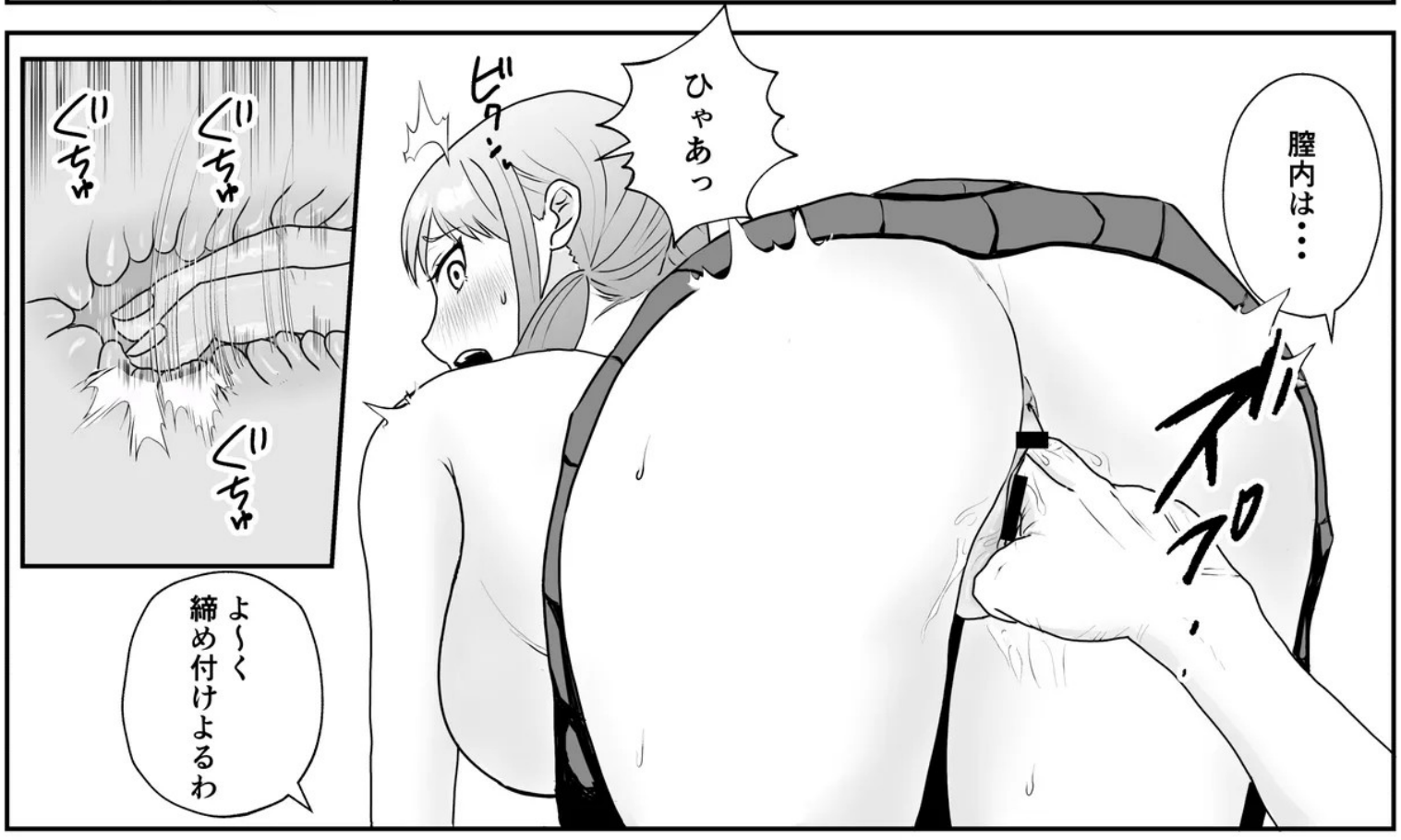

ヒクッ
ッ…!?

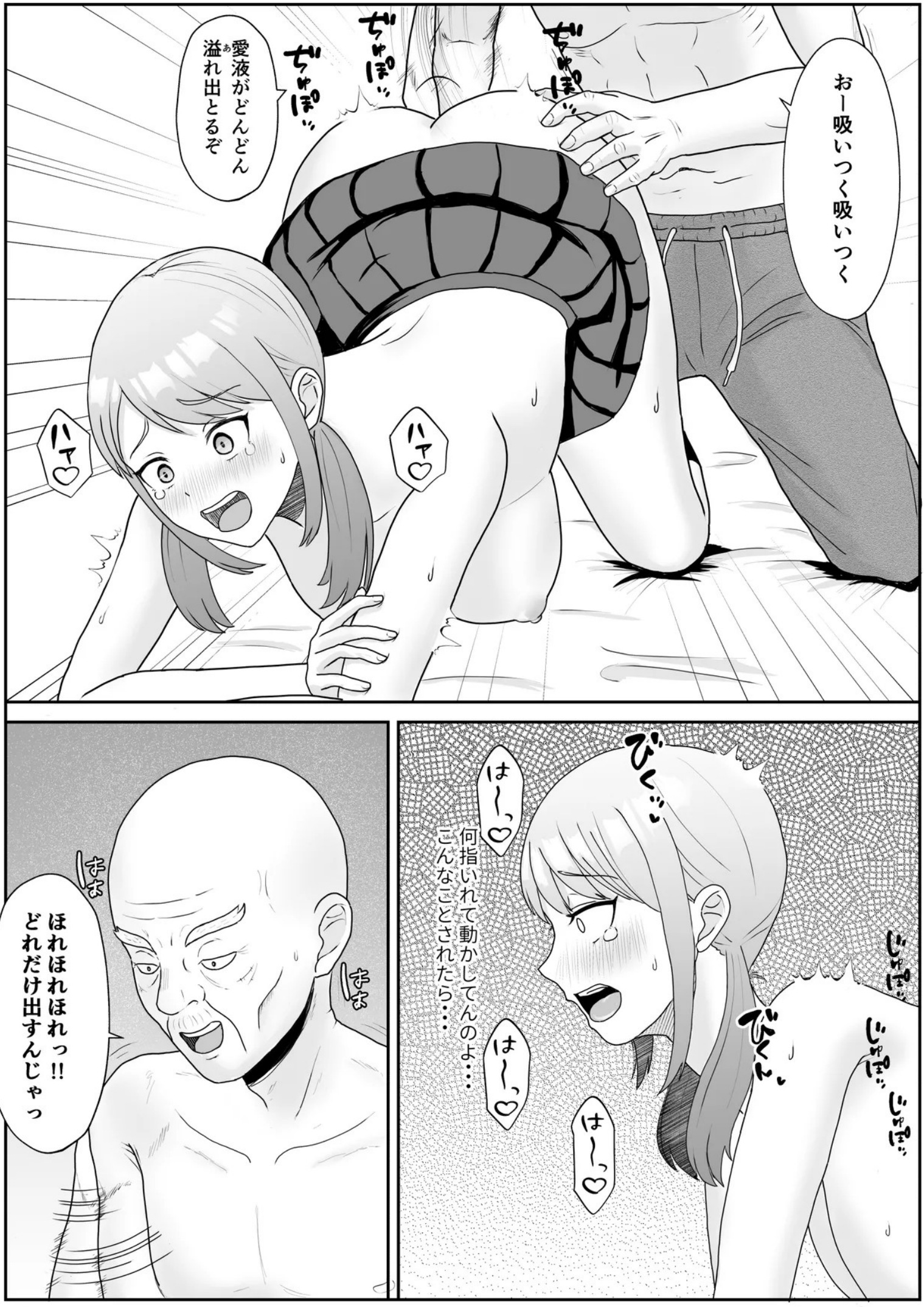

ちょっと!?
吸いつかないでよっ!?

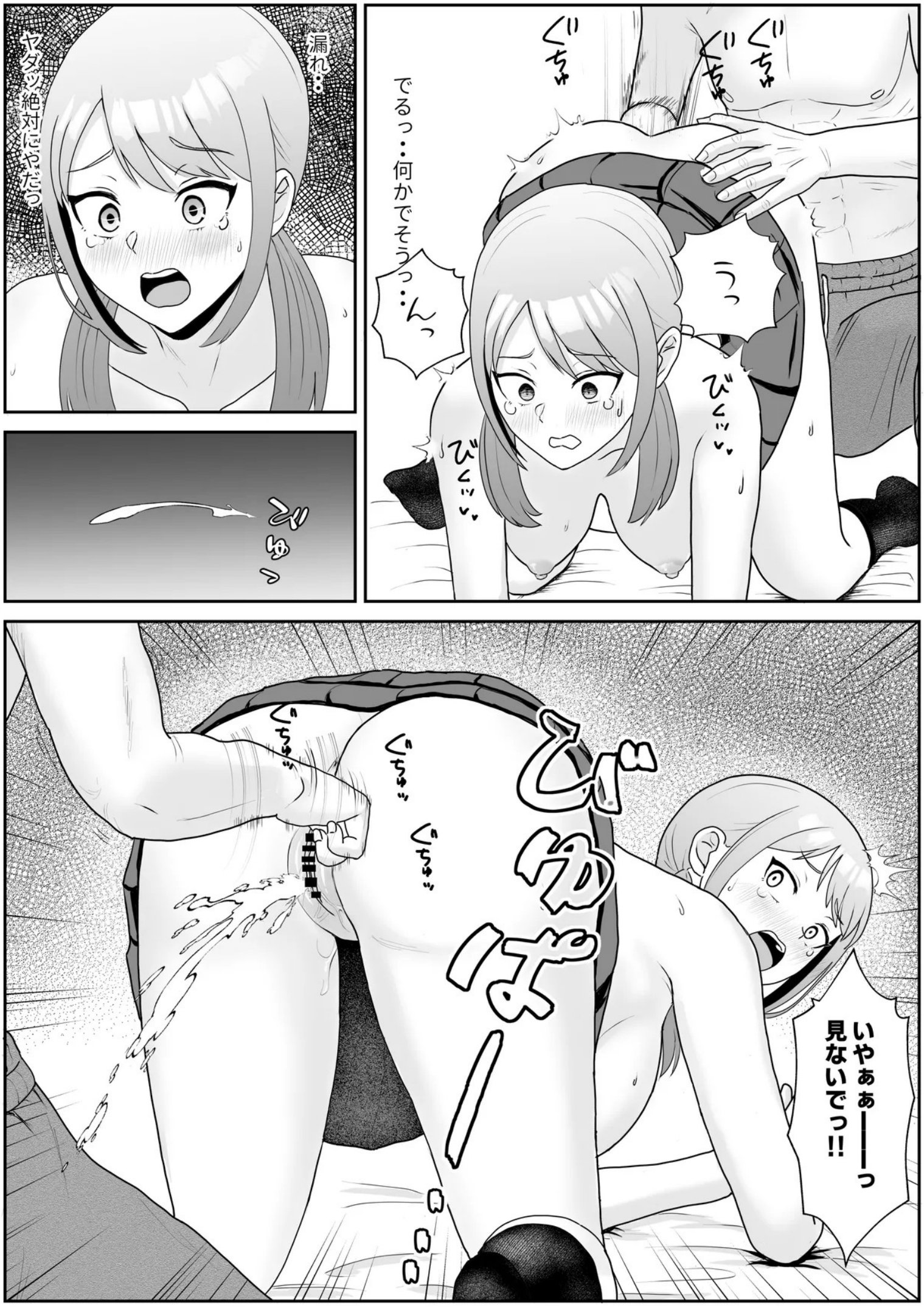

こんなに濡らしておいて
チョン
あっ♡


これ以上エッチなことしたらひっぱたくから!!
やっぱり敏感になってる・・
でもこんな出禁じじい
絶対に嫌っ
すまんのぉ
ちと強引すぎたかのぉ
にこ
お一怖い怖い
スゥ。。
きゃあっ!?
ビクッ!!

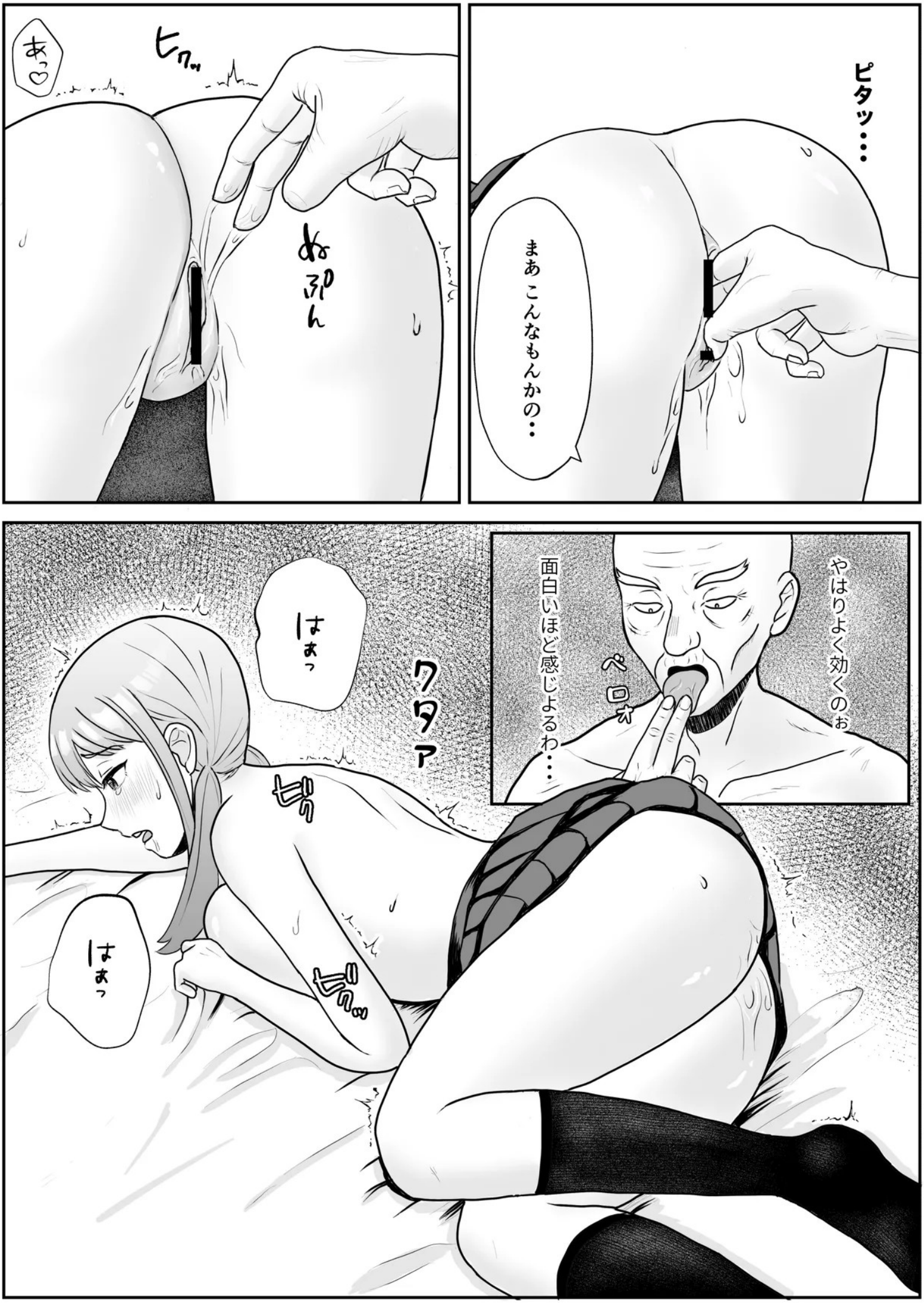

パンツおろすなっ
スルッ・・・
もっとよくお○ンコを見せてみろ
ちょっとは言うこと聞きなさいよっ
ホントにやだっ見るなっ
どれどれ・・・
びくっ
あっ♡
くちゅ
若くて綺麗な花びらじゃ・・・


膣内は・・・
ビクッ
ひゃあっ
くちゅ
くちゅ
よ～く締め付けよるわ


おー吸いっく吸いっく
ぢゅぽっ
ぢゅぽっ
愛液がどんどん溢れ出とるぞ
ぢゅぽっ
ハァ♡
ハァ♡
びくっ
は〜っ♡
何指いれて動かしてんのよ…
こんなことされたら…
じゅぽっ
じゅぽっ
じゅぽっ
びくっ
は〜っ♡
は〜っ♡
ほれほれほれっ!!
どれだけ出すんじゃっ
ほれほれ

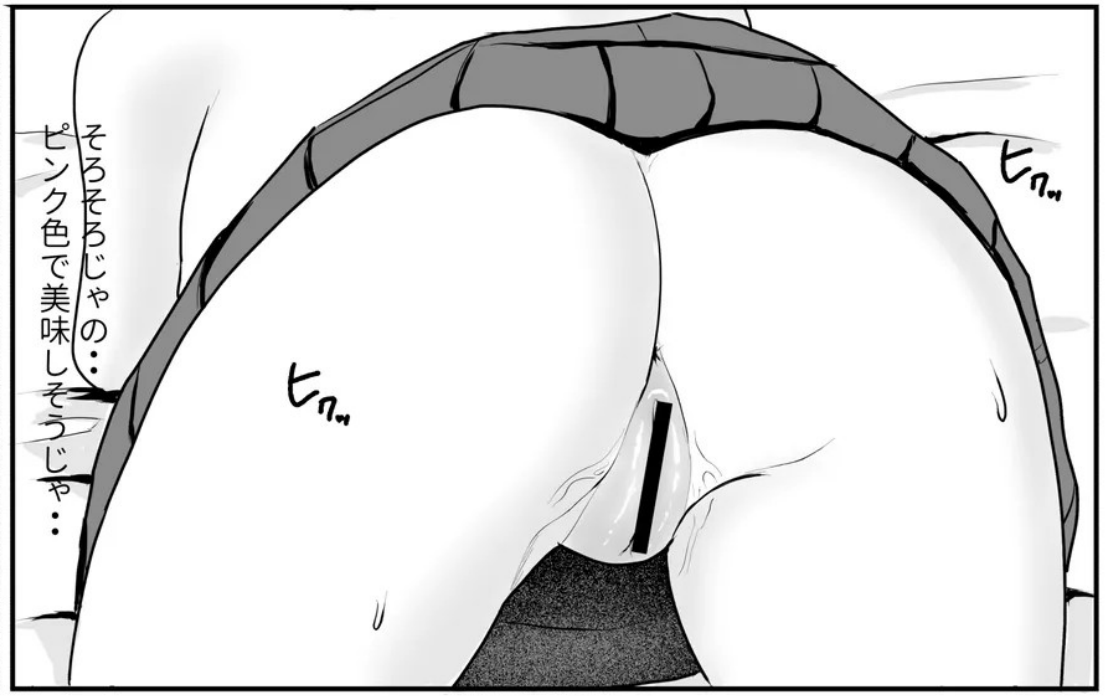

ぐちゃ
ぐちゃ
ぐちゃ
でるっ・何かでそうっ・んっ
うっ
びくっっ
びくっっ
漏れ・・
ヤダッ絶対にやだっ
びゅっ
びゅるるる

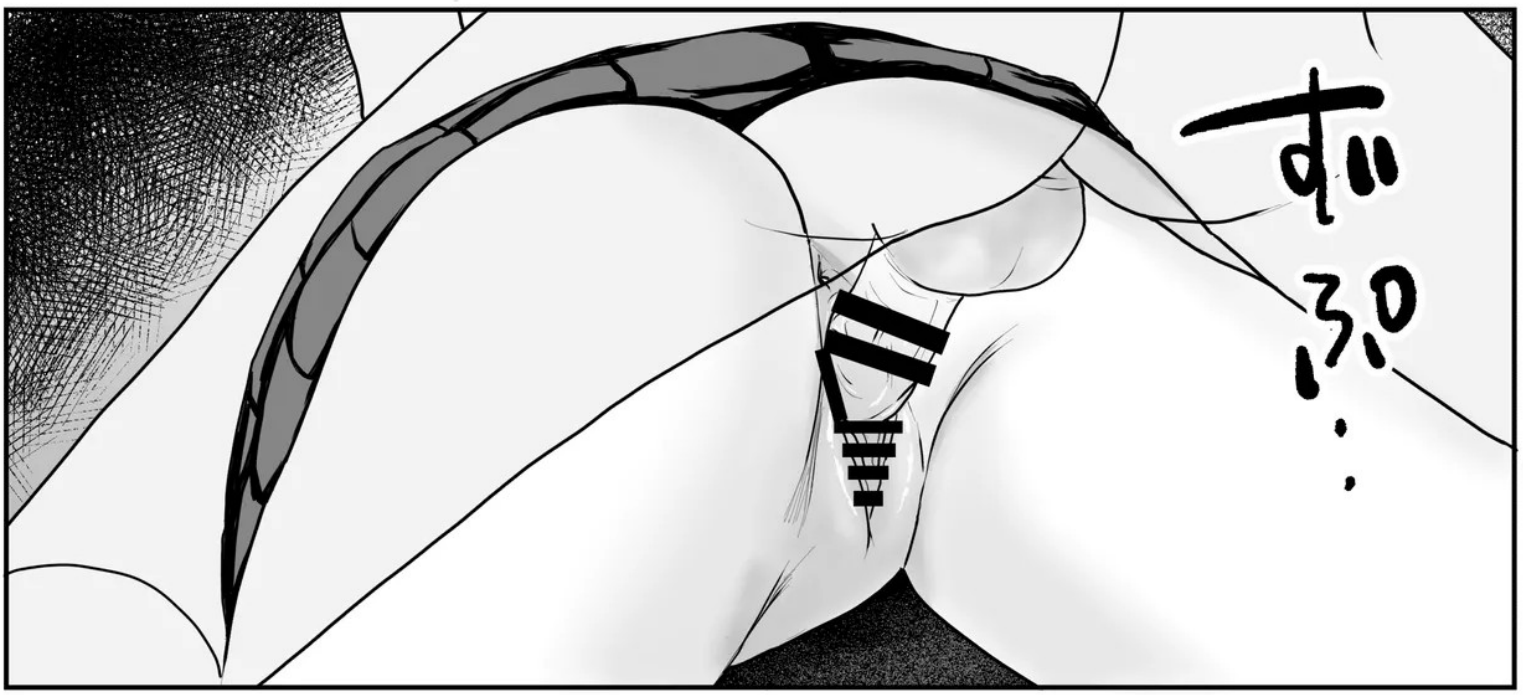

ビュッ
ぢゅぽッ
ぢゅぽッ
ビュルッ
ハァ
やめっ
やめてっ
ハァ
ハァ
はずっ
恥ずかしいから・・
びくん
びくッ
おうおうどんだけ吹くんじゃ
恥ずかしい液が止まらんぞっ
ぐちゅッ
ぐちゅッ
ビュッ
ビュッ
もう やめてっ
お願いっ・・


ピタッ・・・
まあ こんなもんかの・・
ヒクッ
あっ♡
ぬぷん
やはりよく効くのぉ
面白いほど感じよるわ・・・
ペロォ
はぁっ
クタァ
ビクッ
ビクッ
はぁっ


さっきの刺激がまだ・・
こんなの耐えられない・・
はぁっ
はぁっ
早く逃げなきゃ・・
好き放題やられちゃう・・


ニタア


そろそろじゃの・・
ピンク色で美味しそうじゃ・・
ヒクッ
ヒクッ

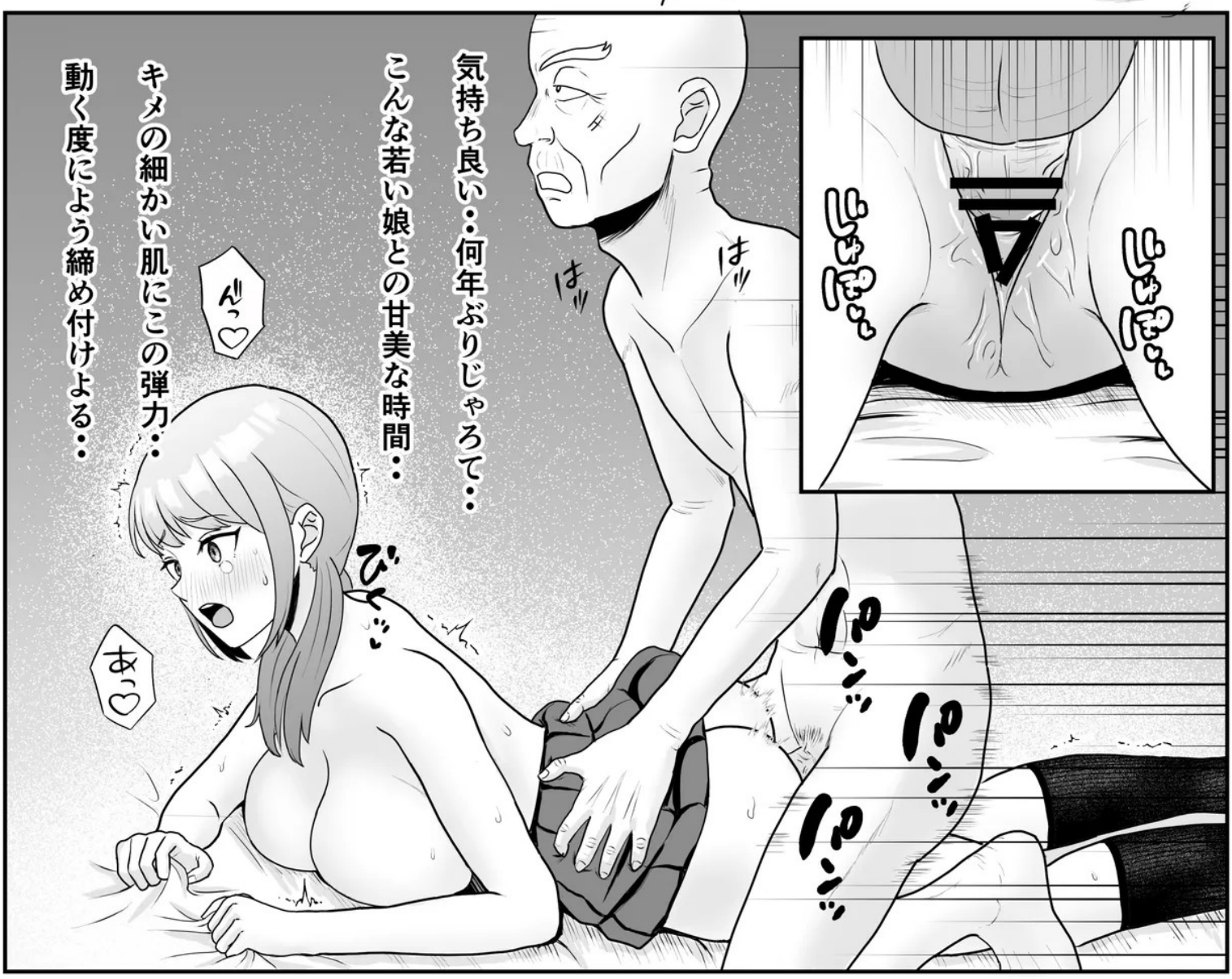

すぅぅ・・・


ぞくぞくっ♡
えっ…嘘…
ずぷんっ…

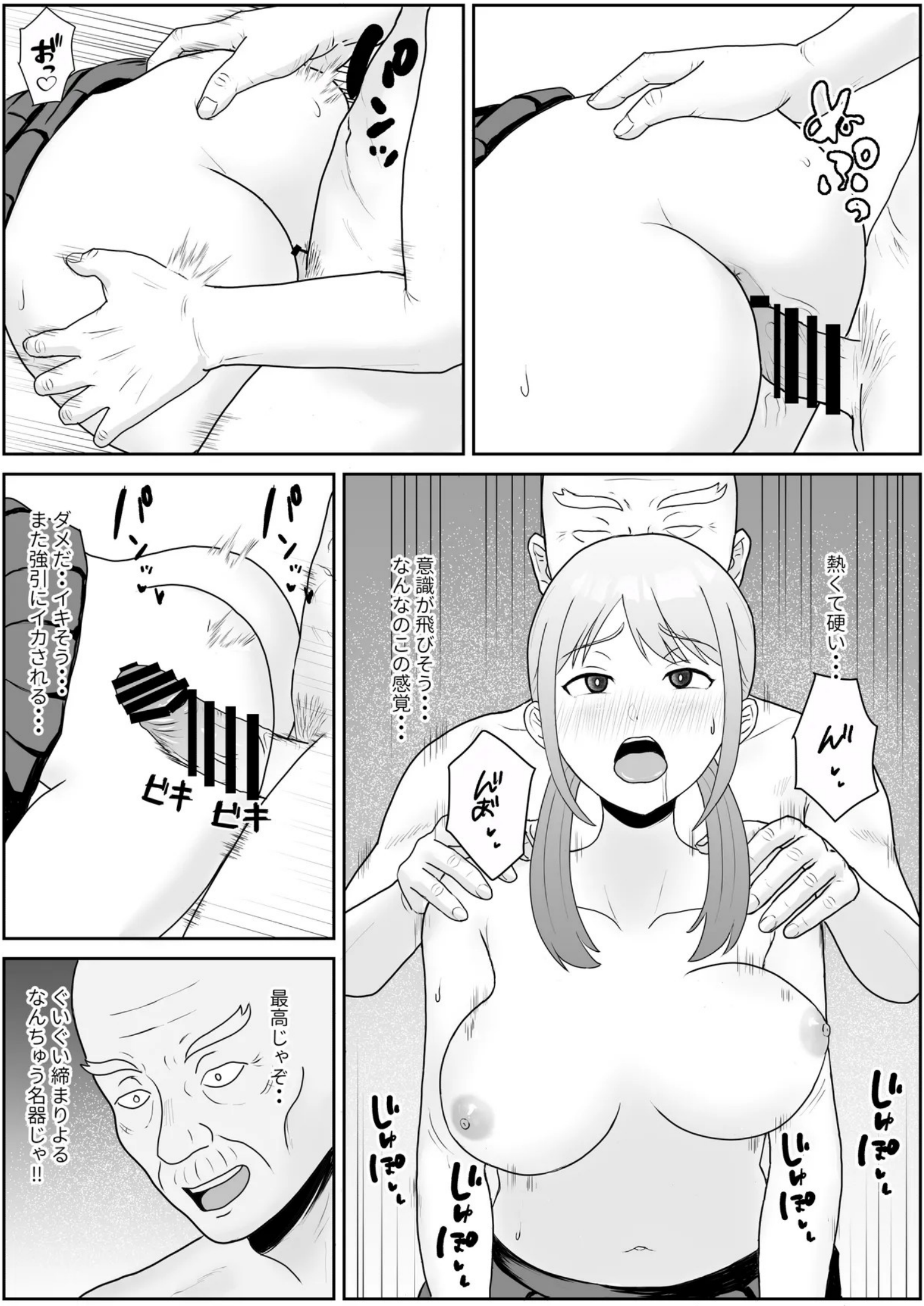

彩奈の中に入ってる…
こんな変態じじいの…


入れないでっ⁉
抜いてっ⁉
ぬぷぷ


動かないでっ
うっ
お願い抜いてっ
ゴムも付いてないしっ
ぬりゅっ
ぬりゅっ
ぬりゅっ


気持ち良い・・何年ぶりじゃろて・・
こんな若い娘との甘美な時間・・
キメの細かい肌にこの弾力・・
動く度によう締め付けよる・・
はっ
はっ
じゅぽっ
じゅぽっ
ぱんっ
ぱんっ
ぱんっ
ぐっ♡
あっ♡

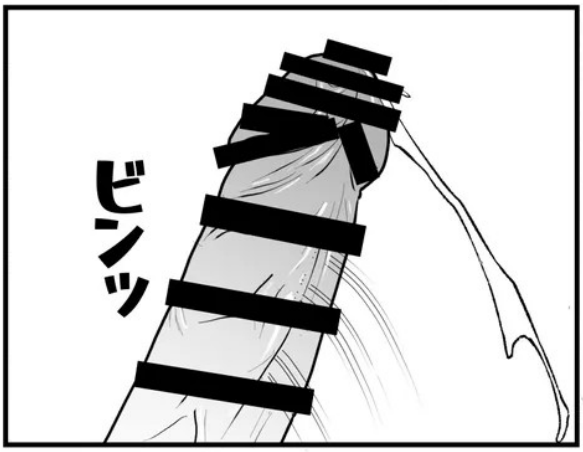

愛液が溢れているのがわかるぞ・・・
あっ♡
気持よくてたまらんじゃろ快楽に抗うな
ハァ♡
ぐちゅッ
ぐちゅッ
ぐいっ
ぱちゅんッ
ぱちゅんッ
ぱちゅんッ
止めて・・
お・お願い
これならどうじゃっ!?
はっ激しいっ
びくッ


おっ♡
パンッ
パンッ
パンッ
ビキ
ビキ
ダメだ・・イキそう・・・
また強引にイカされる・・・
熱くて硬い・・・
んん
んぉ
意識が飛びそう・・・
なんなのこの感覚・・・
じゅぽ
じゅぽ
じゅぽ
じゅぽ
最高じゃぞ・・
ぐいぐい締まりよる
なんちゅう名器じゃ!!


ビクンッ
んぉぉ
はぁっ
ぶるんっ
ぶるっ
はぁっ
ギュウ


これからというところじゃったのにのう


は〜っ♡
ビクッ
は〜っ♡
なんじゃぁ
もうイってしもうたんか？
ビクッ
ペチッ


ビンッ


やっと解放された…
何なのよこれ…
変態じじいにイカされて…
カチッ
ッ!?
ズリッ
ガバッ!
まだワシがイっておらんぞ
もうやだって
入れないでっ


ずぷっ…
お願いっ
もう無理だからっ
これ以上入れられたら・
彩奈おかしくなっちゃうよ・
ずぷっ
んんぉ・
こんなの……
理性が保てなくなる…


じゅぽっ
じゅぽっ
じゅぽっ
ワシとはどうじゃ
気持ちよいじゃろ？
あうっ
ゆさっ
ゆさっ
あうっ


ダメだ・・
もう抗えないよ・・・
はぁっ
きもちひ・・
あぁっ♡
あっ♡
はぁっ
気持ちいい・・
そうじゃろぉ これからずっと
かわいがってやるからの・・・
むにゅ
れろっ
れろっ


ん…
光雄ごめん…
彩奈・快楽に負けちゃった…
おじいちゃん
きもちいいっ
はおおッ♡
ずぽっ
ずぽっ
ずぽっ


光雄すまんのぉ
この娘はワシが貰うぞ・・
はぁっ
はぁっ
毎晩抱きまくりじゃ
かわいがってやるぞ娘・・・
あっ
ビクッ
あんっ
ビクッ
ひぁっ
ぱちゅっ
ぱちゅっ
ぱちゅっ
はぁっ
はぁっ
かわいい喘ぎ声だしおってっ
これから毎晩じゃぞっ


あんっ
あうっ
みち
みち
じゃぽっ
じゃぽっ
ずぶぶ
ぐちゅ
ぐちゅ
娘っ!!もうたまらん
中にだすぞ!!


やだっダメっ
アッ♡
ひっ♡
おじいちゃんっ
中はだめだよ・っ
ビクッ
うぐっ
びくん
ドプッ
びゅるるるるる♡

もち助……

もち助よ……

何をしておる……

時間だ……

私は知らんぞ……

